

工 事 設 計 書

令和 元 年度 下水道事業会計	部長	課長	担当 課長 補佐	合議	審査	設計
-----------------	----	----	----------------	----	----	----

工 事 件 名	米子港幹線ほか改築工事	工 期	令和 3年3月19日まで
施 工 場 所	米子市安倍地内		

設 計 金 額 ￥ _____ 円也

費 目	円	(内訳)	年度	年度	備 考
本工事費					
計					

米 子 市 下 水 道 部

説 明	築 造 内 容				
本工事は、米子市安倍地内の米子港幹線ほかの老朽化に伴い	・管きよ更生工	既設管径 1,350mm	線路延長	86.3	m
管更生を実施するものである。			管渠延長	80.7	m
		既設管径 1,350mm	線路延長	132.7	m
				管渠延長	128.9 m
		既設管径 1,100mm	線路延長	3.8	m
				管渠延長	1.5 m
		既設管径 700mm	線路延長	62.8	m
				管渠延長	60.5 m
		既設管径 600mm	線路延長	51.1	m
				管渠延長	49.7 m

米子港幹線ほか改築工事

管きょ更生工 特記仕様書（複合管）

第1節 一般事項

1.1 適用

1. 本仕様書は、下水道管きょの更生工事に対して、下水道本管を複合管により更生させる工事に適用するものである。
2. 受注者は、設計図書において特に定めのない事項については、下記の基準類によらなければならない。

国土交通省：建設工事公衆災害防止対策要綱（令和元年9月）

鳥取県県土整備部：土木工事共通仕様書（平成30年4月）

日本下水道協会：小規模下水道計画・設計・維持管理指針と解説（2004年版）

日本下水道協会：下水道工事施工管理指針と解説（1989年版）

日本下水道協会：管きょ更生工法における設計・施工管理ガイドライン（2017年版）

日本下水道協会：下水道維持管理指針（2014年版）

日本下水道管路維持管理業協会：下水道管路管理マニュアル（2019年版）

日本下水道協会：下水道施設維持管理積算要領（2020年版）

日本下水道協会：下水道施設の耐震対策指針と解説（2014年版）

米子市下水道部：下水道工事標準仕様書

1.2 適用工法

1. 本仕様書の適用工法は、複合管の製管工法である。
2. 本仕様書の適用工法は、更生後の管きょが耐震性を有する工法である。
3. 受注者は、工法を採用するにあたっては公的審査証明機関等の審査証明を得た工法であり、構築方法にかかわらず、「管きょ更生工法における設計・施工管理ガイドライン2017年度版」で示す「要求性能」に適合する工法とする。

第2節 施工の条件

2.1 工事概要

受注者は、工事の概要として次の事項を設計図書により確認しなければならない。

- ① 工事名称：米子港幹線ほか改築工事
- ② 工事箇所：米子市安倍地内
- ③ 路線番号：2、3、4、5-10、337、338
- ④ 施工延長(管きょ延長)： 336.70 m (321.30 m)
- ⑤ 既設管種：鉄筋コンクリート管

- ⑥ 既設管内径：◎600 mm、◎700 mm、◎1100 mm、◎1350 mm
- ⑦ 既設管勾配： 0.8～2.0 ‰
- ⑧ 既設管施工年度：昭和 48 年度、昭和 52 年度、昭和 61 年度
(1973 年度、1977 年度、1986 年度)
- ⑨ 工法分類：複合管（製管工法）
- ⑩ 更生後の断面：現況の流下能力以上を確保できる断面とする。

2.2 施工現場の条件

受注者は、工事の着手に当たって現地調査を行い、以下の施工現場の条件事項について確認しなければならない。

- ① 道路状況（管理者、幅員、バス路線、通学道路、商店街 等）
- ② 道路使用許可条件（施工時間規制等を含む）
- ③ 周辺環境（騒音・振動規制、その他環境規制、用途種別 等）
- ④ 進入路状況
- ⑤ 気象・気温
- ⑥ 排水条件（仮排水条件を含む）
- ⑦ 流下水量・水位
- ⑧ 地下水位

2.3 既設管調査・前処理

1. 受注者は、下水道管きよの更生工事に先立ち既設管きよ内を洗浄するとともに、既設管きよ内を目視又はテレビカメラ等によって調査する。

調査項目は管種、管きよ口径、管路延長、管きよ内損傷状況とし、管きよ内状況から取り付け管突き出し処理、浸入水処理、侵入根処理およびモルタル除去の必要性を判定した結果をまとめた報告書を監督員に提出する。

2. 受注者は、既設管きよ調査の結果、前処理工の必要がある場合には、監督員と協議の上、管きよ更生工事に支障のないように切断・除去等により処理する。

第3節 更生管の仕様

3.1 更生管の構造仕様

受注者は、工事の設計条件と次の条件に基づき更生管の構造計算を行い、その結果が確認できる資料を作成し監督員に提出する。

1. 更生管の評価

既設管きよの残存強度を勘案し、既設管と更生材が構造的に一体として、新管と同等以上の耐荷性能及び耐久性等を有すること。

2. 荷重

鉛直土圧と活荷重による鉛直荷重の総和とする。ただし、水平土圧や活荷重による水平土圧を考慮できる現場条件の場合には水平土圧を見込むことができる。

3. 更生管の構造計算

更生管の構造計算は終局耐力を評価できる限界状態設計法によることとする。ただし、JSWAS A-1 の外圧試験に基づき申告値以上又は新管と同等以上の耐荷能力が確認できる場合はこの限りではない。

3.2 更生管の要求性能

更生管きょに求められる要求性能は下水道管きょが有すべき基本的機能と同等であり、品質確保においては、施工技術が現地条件に適合し適切に施工することが重要である。このため、以下の(1)～(6)の条件に満たすものとして、これらについて公的審査証明機関等の審査証明を得たもの又はこれと同等以上の品質を有すること。

(1) 耐荷性能

1) 複合管断面の破壊強度及び外圧強さ

以下のいずれかの方法に基づいた強度確保を確認。

① 既設管の劣化状態等を加味した複合管に対して、更生後の終局耐力が評価できる限界状態設計法により照査を行い、申告値以上又は新管と同等以上の強度確保を確認。

② 既設管が遠心力鉄筋コンクリート管の場合、複合管に対する JSWAS A-1 の外圧試験により申告値以上又は新管と同等以上の強度を確認。供試体となる複合管は下水道用鉄筋コンクリート管（新管）を破壊状態まで載荷した後、これを更生したもの。

2) 充填材の圧縮強度

既設管と更生管との間隙を十分充填でき、硬化収縮がなく既設管との付着力が高いこと。

充填材の圧縮強度は、「JSCE-G521 又は、JSCE-G505」等による圧縮強度試験により申告値（設計保証値）以上を確認。

3) 充填材のヤング率

充填材のヤング率は、「JIS A 1149」による試験により申告値以上であることを確認。

(2) 耐久性能

1) リング剛性（ら旋巻管）

リング剛性は、構造計算に必要がない場合は不要である。

ら旋巻管の表面部材（鋼材含む）に剛性を期待する場合に（リングとは異なるら旋巻の管の剛性特性を適切に評価するために）必要となる性能である。

円形管を対象とし、IS09969 の試験により申告値以上かつ 0.5KPa 以上であることを確認。

2) クリープ比（ら旋巻管）

リング剛性と同様に、構造計算に必要がない場合は不要である。

ら旋巻管の表面部材（鋼材含む）に剛性を期待する場合に（構造部材として長期性能を確認するために）必要となる性能である。

ら旋巻管の表面部材のクリープ比（50年値）は、IS09967 の試験により申告値以上かつ 2.5 以上であることを確認。

3) 接合部引張強さ（ら旋巻管）

ら旋巻管の接合部引張強さは、JIS A7511 の試験により申告値以上であることを確認。
なお、試験は各工法で必要とされる方向で行う。

4) 接合部の接合強さ（組立管）

組立管の接合部接合強さは、JIS A7511 により申告値以上であることを確認。

5) 耐薬品性

耐薬品性は、表面部材の材料により以下に示す試験方法により規格値を確認。

表面部材が塩ビ系樹脂	表面部材がポリエチレン系樹脂
JSWAS K-1 による耐薬品性試験 【質量変化度が±0.2mg/cm ² 以内】	JSWAS K-14 による耐薬品性試験 【質量変化度が±0.2mg/cm ² 以内】

6) 耐摩耗性

JIS K 7204、又は JIS A 1452 等により、硬質塩化ビニル管（新管）の摩耗試験結果と同等程度の耐摩耗性を確認。

7) 水密性

密着管、現場硬化管ともに JSWAS K-2 により、内外水圧（0.1MPa 以上：3 分間保持）に対する水密性（漏水なし）を確認。

8) 一体性

JIS A1171 に準じた試験により母材破壊が支配的であることをもって、既設管と充填材が界面剥離しないことを確認。

(3) 耐震性能

「下水道施設の耐震対策指針と解説」における差し込み継手管きよ、ボックスカルバート等の考え方を勘案し性能照査を行い、継手部の屈曲角及び抜け出し量が許容値以内であることを確認。

耐震計算により継手部の照査が困難な場合は、耐震実験による表面部材等の継手部の照査を行い [(永久ひずみ 1.5%による抜け出し) + (スパン長 30m、沈下量 30cm) を想定した変形を発生させ、内水圧 0.1MPa の条件下で 3 分間保持する]、接合部が外れずかつ水密性を保持できることを確認。

(4) 水理性能

必要な水理性能（原則として粗度係数 0.010 以下）を確保。

(5) 環境安全性能

粉塵対策（大気汚染防止法）、臭気対策（労働安全衛生法、悪臭防止法）騒音・振動対策（騒音及び振動規制法）、その他充填材等余剰排水による水質対策等の環境配慮の確実な実施を確認。

(6) その他

既設管内の内面状況、延長、管種、断面について施工可能性の確認。

第4節 施工計画

4.1 施工計画書に定めるべき事項

受注者は、管きょ更生工事の施工にあたって、工事着手前に調査を行い次の事項を明記した施工計画書を作成し監督員に提出する。

- ① 工事概要
- ② 職務分担および緊急時の連絡体制
- ③ 工事記録写真撮影計画
- ④ 実施工程表
- ⑤ 施工工法（※）
- ⑥ 主要機械
- ⑦ 主要資材
- ⑧ 材料設計および水理性能評価
- ⑨ 材料品質証明の内容
- ⑩ 前処理計画（※）
- ⑪ 施工管理（※）
- ⑫ 品質管理（※）
- ⑬ 環境対策
- ⑭ 安全・衛生管理
- ⑮ 材料の製造から使用までの保管期間と保管方法
- ⑯ 材料の運搬方法
- ⑰ 工事記録等の管理
- ⑱ その他、監督員の指示事項等

※：更生工法は、採用工法により施工方法等が異なっており、また殆どの工法が現場で完成品（更生管）を構築する。したがって、施工にあたっては工法毎に定められた施工手順、管理手順、管理項目、管理値がある。また、必要となる前処理の程度も異なることから、施工計画書には、これらの必要事項と施工前、施工時及びしゅん工時の品質管理として必要な試験項目や内容とその実施予定日や管理基準等の品質管理計画を必ず記載する。

また、現場条件によっては、通常の方法が採れない場合もあり、施工計画書は個別の現場条件に適正な記載内容とする。

4.2 職務分担および緊急時の連絡体制

1. 主任技術者、監理技術者は、建設業法に定める有資格者でなければならない。
2. 受注者は、工事の着手に際して職務分担表を作成し、監督員に提出する。
3. 受注者は、管きょ更生の施工及び更生後の内径がφ800未満となる取付管口の穿孔等の施工作業にあたる者として、実技研修を伴う技能講習を修了した有資格者等の施工を熟知した技術者を選任しなければならない。
4. 受注者は、本社責任者、現場代理人、主任技術者（監理技術者）の氏名、緊急時の連絡先（昼、

夜)を明示した緊急時連絡体制表を作成し監督員に提出する。

4.3 実施工程表の作成

受注者は、工程計画の作成にあたって設計図書をはじめ「工事概要」、「施工現場の条件」、「既設管調査・事前処理」の内容を反映し、市民の生活や交通に支障をきたさないように、1 サイクルで施工可能な適切な工事の範囲をあらかじめ明示し、これに必要な作業時間、養生時間等に基づき工程計画を作成し監督員に提出する。

4.4 施工工法

受注者は、管きょ更生工事で採用する工法が更生管に必要な構造機能、流下機能等の仕様を満足することを構造計算書、流量計算書に明示するとともに工法選定理由を施工計画書に記載し、監督員に提出する。

4.5 その他の留意事項

1. 受注者は、準備工、片付け工、地先排水の水替え等についても、工事着手前に現場の機器設置スペースおよびマンホール、ます(枺)の位置を確認し、使用する主要資機材を明記し監督員に提出する。
2. 受注者は、工事着手前に監督員と協議のうえ地元住民に工事の内容を説明し、理解と協力を求め、工事を円滑に実施する。

第5節 施工管理

5.1 施工管理

1. 受注者は、工事を安全に実施し、かつ品質を確保するために、スパン毎に次の事項について適宜、監督員と協議を行い十分な管理を行う。
 - ① 工程（工事工程、試験予定日等）
 - ② 安全・衛生
 - ③ 施工環境
2. 受注者は、作業開始後は作業時間内に通水（仮通水を含む）まで完了させる。
3. 受注者は、現場状況等により施工計画に変更が生じた場合は、速やかに監督員と協議すると共に、施工計画書の変更を行う。

5.2 工程管理

受注者は、毎月末、所定の様式に定める「工事履行報告書」により、工事進捗状況を監督員に提出する。

5.3 安全・衛生管理

受注者は、労働災害はもとより、物件損害等の未然防止に努め、労働安全衛生法、酸素欠乏症等防止規則、並びに市街地土木工事公衆災害防止対策要綱等の定めるところに従い、その防止に必要な措置を十分講じる。

（1）下水管きょ更生工法における安全管理

- ① 有資格者の適正配置
- ② 下水道管内作業に適した保護具の着用
- ③ 施工前の安全対策（情報収集、雨天時ルールの確認、緊急時の避難計画等含む）
- ④ 施工時の安全対策
- ⑤ 周辺環境への対策
- ⑥ 災害防止についての対策

（2）酸素欠乏、有毒ガス等の安全処置

（3）供用中の施工における排水対策

（4）安全に関する研修、訓練

5.4 施工環境管理

受注者は、施工中の環境に配慮するために次の環境対策を講じる。

（1）工事広報

工事着工前に「下水道工事のお知らせ」等を配布し、工事内容、施工時期、環境対策等の広報活動を行い、工事に対して協力を得られるようにする。

（2）粉じん（塵）対策

清掃・注入時等に際しては、シートなどにてプラントを囲うとともに粉塵を発生させないように注意する。また、作業員による清掃・散水をこまめに実施し、粉塵を発生させないように注意する。さらに、管の切断処置等で発生する粉塵については、防塵マスク・防

塵メガネ・集塵機等で対策を講じる。

(3) 騒音・振動対策

作業に当たっては、騒音規制法、振動規制法、労働安全衛生法およびその他条例、基準を遵守する。

(4) 温水・排水熱対策

更生材の硬化作業において温水を排出する場合は、水温を法令で規定する 45° 以下に冷却して所定の場所に排出しなければならない。

(5) 臭気対策

更生工事の際に発生する下水及び樹脂等の臭気に細心の注意を払い、必要に応じて脱臭設備等の防臭策を講じなければならない。

(6) 宅内逆流噴出等対策

受注者は作業前に付近の各住居者を訪問し、付近の枝管や取付管、宅内桝などの所在位置をよく確認し作業方法を説明した上で、宅内桝蓋を開いて洗浄水圧を開放し、住居内への逆流を防止する措置をとる。また、作業完了後には、宅内桝の蓋を閉めたことを確認すること。

(7) 防火・防爆対策

火災及び爆発の原因となるような着火源を既設管・マンホール内に持ち込まないよう留意しなければならない。また、施工現場内に消火器等の設置を義務付け、蒸気熱及び温水で圧着する工法を使用する場合は、排出熱の対策を講じなければならない。

(8) 有毒ガス対策

更生材の硬化作業中にスチレンなどが発生する工法については、適用される法令等の安全基準値以内に抑えなければならない。また、施工中の臭気について、工事前に必ず住民へ説明し必要な対策を講じなければならない。

第6節 品質管理

6.1 品質管理

受注者は、更生後の品質を確保するため、主任技術者又は監理技術者の責任の下で、施工計画書の品質管理計画に記載された「施工前の品質管理」、「施工時の品質管理」および「しゅん工時の品質管理」に基づき十分管理し、その結果が確認できる資料を作成して監督員に報告する。

また、各施工段階における品質管理として必要な試験について試験項目、試験頻度、試験実施予定日※、試験方法、管理値の詳細を記した試験計画書を別途作成し、試験実施前までに監督員に提出する。

※試験のためのサンプル採取と試験結果確認日が異なる試験については、採取日と試験実施日の両方を記載する。

6.2 施工前の品質管理

受注者は、使用する更生材料等の現場搬入、受入れに対して材料等品質に影響が出ないように細心の注意を払うと共に、工事着手前に当該材料等の品質を確認するため適正な管理下で製造されたことを証明する資料を監督員に提出する。また、受注者は、必要に応じ物性試験を行い監督員に提出する。

6.3 施工時の品質管理

受注者は次の項目について施工計画書の記載内容を遵守して適切に管理する。

受注者は、施工計画書に記載された管理項目、管理値等を適切に管理すると共に、充填材注入については自動記録紙等に温度・圧力・時間等を記録し、監督員に提出する。

- ① かん合状態の確認
- ② 充填材性状確認
- ③ 充填材圧縮強度の確認
- ④ 充填材注入圧力
- ⑤ 充填材注入量管理
- ⑥ 完全充填の確認

施工時に確認すべき試験（圧縮強度）

工場認定制度（Ⅱ類）	無し	有り
圧縮強度試験（充填材）※	実施（1回/100m）	実施（1回/100m）
	既設管 800 mm以上は注入日毎に1回	既設管 800 mm以上は注入日毎に1回

※供試体の例：供試体は現場で混練し充填するモルタルに対して円形供試体（50 mm×100 mm）をJSCE-F506 に準じて作成（1週用4本、4週用4本）する。

なお、充填材の圧縮強度試験に用いる供試体は、管きょ更生時（充填材注入時）に当該材料を採取して別途成型した供試体（既設管径に応じた採取頻度で採取）を使用する。

圧縮強度試験は、この供試体を用いて所定の日数経過の後、発注者の認めた一般財団法人を含む公的試験機関やISO/IEC17025 認定試験所で行う。

また、その試験結果を監督員に提出すること。

6.4 しゅん工時の品質管理

受注者は、実際に現場で更生した更生管のマンホール管口に突き出た表面部材を採取し、発注者の認めた一般財団法人を含む公的試験機関や ISO/IEC17025 認定試験所で耐薬品性試験を行うこと。

ただし、日本下水道協会のⅡ類資器材として登録されている工法については、認定工場制度における認定工場からの検査証明書類を別途提出することにより、しゅん工時の耐薬品性試験を省略できる。

しゅん工時に確認すべき試験

工場認定制度（Ⅱ類）	無し	有り
耐薬品性試験	実施※（工法毎）	

※下表による

使用材料に応じて、JSWAS K-1（塩ビ系）、JSWAS K-14（ポリ系）に準じ、それぞれに規定している耐薬品性試験を実施する。

試験液：蒸留水、10%塩化ナトリウム水溶液、30%硫酸、40%水酸化ナトリウム水溶液

試験結果の基準 【質量変化度±0.2mg/cm² 以内】

また、その試験結果を監督員に提出すること。

第7節 出来形管理

7.1 寸法管理

受注者は、更生管の出来形を把握するため、更生管内径(高さ・幅)、延長を図1に示す同じ測定位置で計測し、その記録を監督員に提出すること。

7.2 更生管きょ仕上がり内径の管理

受注者は、更生工事完了後の更生管厚又は仕上り内径が適正であることを次の測定方法により確認する。

1. 仕上がり内径の測定は、スパン毎の上下流マンホールの管口付近で行うこと。人が入ることができる場合は、仕上がり内径についてスパンの中間部付近でも1ヶ所以上行うこと。
2. 測定箇所は、上下左右の充填材を含めた更生材厚さが異なることから、更生管の内側中央高さかつ幅の2箇所の仕上がり内径を測定すること。
3. 検査基準については、平均内径が設計更生管径を下回らないこととする。

なお、流下能力は計画流量以上の水理性能を確保しているものを合格とする。

検討対象とする水量については、設計で用いた水量とする。

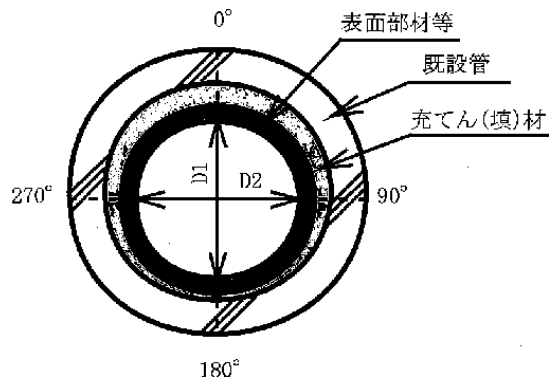


図1 仕上がり内径を測定する位置

7.3 内面仕上がり状況の管理

1. 受注者は、更生工完了時において、更生管内を洗浄し取付け管穿孔片を除去した後、全スパンについて目視あるいは自走式テレビカメラにより外観検査を行い、その結果を監督員に提出する。

なお、自走式テレビカメラの場合、取付け管口においては必ず側視を行い、状況を入念に確認する。

2. 受注者は、確認の内容としては、更生管の変形、更生管浮上による縦断勾配の不陸等の欠陥や異常個所がないことを確認し、その結果を監督員に提出する。
3. 受注者は、更生管と既設マンホールとの本管管口仕上げ部においては、浸入水、仕上げ材のはく離、ひび割れ等の異常のないことを確認し、その結果を監督員に提出する。
4. 受注者は、取付管口の穿孔仕上げ状態として、既存の取付管口形態と流下性能を確保し新たに漏水、浸入水の原因となる状況を発生させていないことを確認する。
5. 複合管では、構造上充填材が更生管として部材の一部となることから、充填材が確実に充てんされていることが更生管としての性能を確保するうえで非常に重要となるため、非破壊で施工済みの更生管の状況（充填材の充てん状況）を確認できる検査方法が適用できる場合には施工計画書に盛り込み、これを加えて行うこと。

7.4 工事記録写真等の撮影および提出

受注者は、工事記録写真等検査結果、フィルム等の記録を報告書に添付して監督員に提出する。

第8節 提出図書

8.1 提出図書

受注者は、工事完了時に以下に示す図書を監督員に提出する。

- ① 竣功図
- ② 本管用調査記録表
- ③ 事前調査集計表
- ④ 成果表
- ⑤ 材料表(納品伝票)
- ⑥ 施工管理
- ⑦ 充填材圧力・注入量管理
- ⑧ 品質性能試験報告書(試験計画書、更生材の製造証明書等を含む)
- ⑨ 工事写真
- ⑩ 酸素欠乏等の濃度測定記録表

工事写真撮影要領（複合管）

1. 一般共通事項

工 種	撮影箇所および内容	撮 影 頻 度
現 場 概 要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施工箇所の概況を同一箇所、同一方向 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事施工箇所の起点、主要中間点および終点毎（摘要 同一方向とは起点より終点を望む方向 定点で撮影）
材 料、品 質 等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施工前の使用材料の保管状況 ・ 施工前の使用材料の確認状況 ・ 試験用材料の現場採取確認状況 ・ 試験実施（圧縮強度試験）状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 適宜 ・ ロット番号毎 ・ 注入日毎 （φ 800mm未満の場合は施工延長100m毎に1回とする） ・ 注入日毎 （φ 800mm未満の場合は施工延長100m毎に1回とする）

2. 本管更生工

工 種	撮影箇所および内容	撮 影 頻 度
前 処 理 工	施工状況 <ul style="list-style-type: none"> ・ 障害物の除去状況 （取付け管突出し、モルタル、木根等） ・ 取付け管閉塞 ・ 本管目地補修 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施工箇所毎 ・ 施工箇所毎 ・ 適宜
更 生 工	施工状況 <ul style="list-style-type: none"> ・ 本管洗浄状況 ・ 製管作業状況 ・ 充てん材注入作業状況 ・ 本管管口切断状況 ・ 皆口状況（仕上がり内径測定状況） ・ 取付け管管口せん孔状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 管径毎 ・ 管径毎 ・ 管径毎 ・ 適宜 ・ スパン毎（上下流） ・ 管径毎
	出来形管理状況 <ul style="list-style-type: none"> ・ 更生管口仕上がり状況（施工前、施工後） ・ 更生管仕上がり内径寸法測定 ・ 取付け管口仕上がり状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・ スパン毎（上下流） ・ スパン毎（上下流） （φ 800mm以上ではスパンの中央部付近でも行う） ・ スパン毎、かつ5箇所に付き1箇所
管 内 検 査 工	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目視又はテレビカメラ調査による更生管の検査状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 適宜
水 替 え 工	施工状況 <ul style="list-style-type: none"> ・ 本管部・取付け管部水替え状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 適宜
更 生 設 備 工	各種設備設置・撤去状況 <ul style="list-style-type: none"> ・ 製管機 ・ 充てん材注入機器 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 適宜

3. 仮設工

工種	撮影箇所および内容	撮影頻度
保安設備	・工事用標識類、安全柵、交通誘導員等の設置状況	・適宜

4. 付帯工

工種	撮影箇所および内容	撮影頻度
いんぱーと補修工 (人孔底部改造工)	・施工前、施工後	・施工箇所

5. その他

工種	撮影箇所および内容	撮影頻度
安全作業	・安全作業環境管理状況等 (酸欠等の作業環境基準管理濃度測定状況 および換気状況)	・適宜
公害防止	・騒音測定状況	・適宜
廃棄物処理	・処理前及び処理後の現場状況、運搬状況	・適宜
社内検査	・各種検査状況	・適宜
危険予知活動	・工事内容に対する説明状況、準備体操等	・適宜

特記仕様書（間接工事費率分の補正について）

1. 適用基準書等

(1) 適用基準書

土木工事標準積算基準書

鳥取県

下水道施設維持管理積算要領―管路施設偏― 2020年版 日本下水道協会

(2) 適用工種区分

下水道工事（2）

(3) 適用施工地域・工事場所区分

一般交通影響有り（2）

2. 間接工事費率分の補正

本工事で採用している管きょ更生工法は、直接工事費に占める管材料費の割合が高いことから、土木工事標準積算基準書により算出された間接工事費率分に、補正を行い算出している。

3. 間接工事費率分の補正方法

(1) 共通仮設費率

土木工事標準積算基準書により求められた共通仮設費率に、90%の補正率を乗じている。

(2) 現場管理費

土木工事標準積算基準書により求められた現場管理費率に、90%の補正率を乗じている。

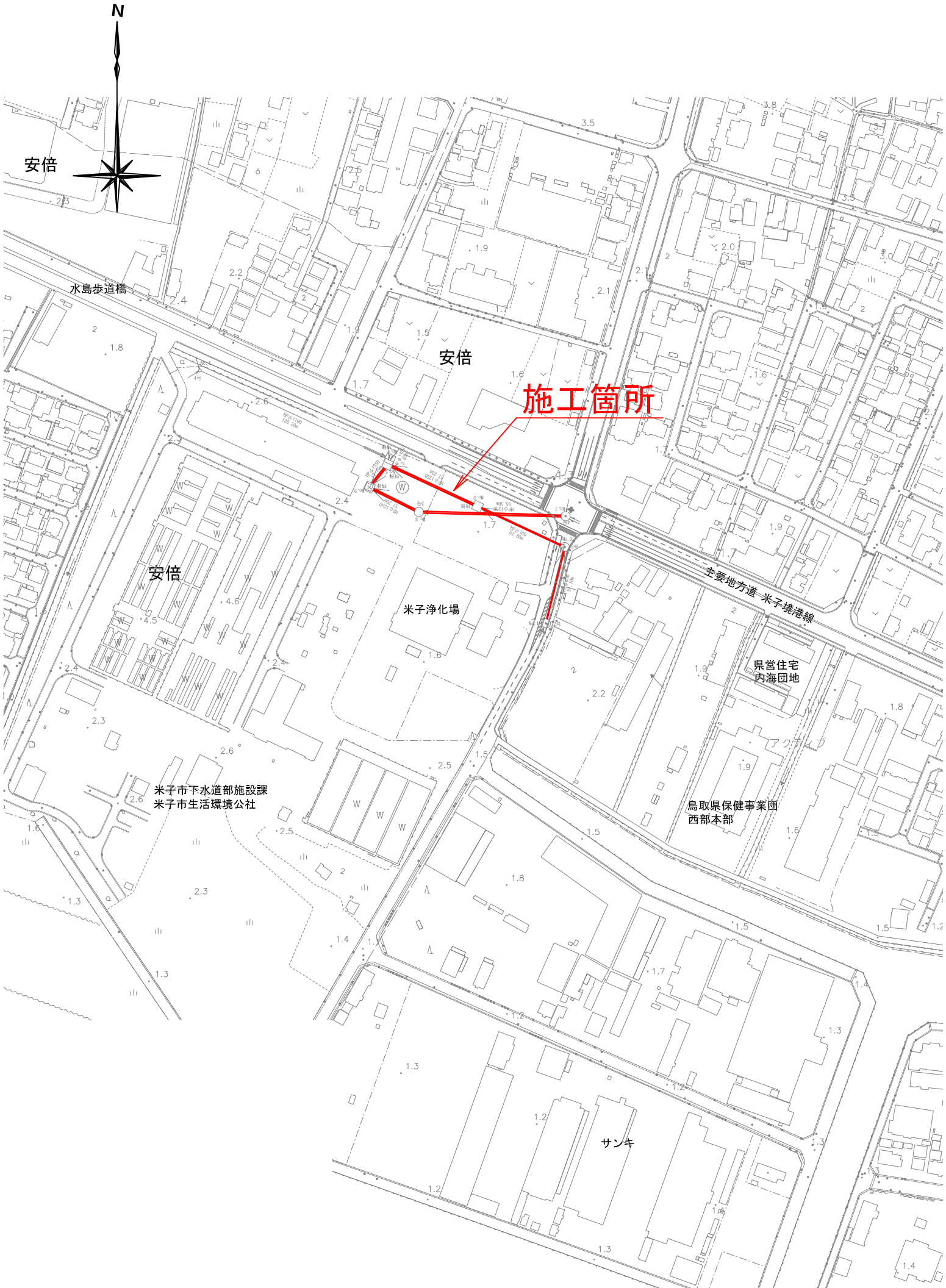
4. 各諸経費率

上記の補正方法で算出した本工事の各諸経費率は以下のとおりである。

共通仮設費 (率分)	現場管理費 (率分)	一般管理費※ (率分)
9.56%	29.96%	15.83%

※一般管理費については補正を行わない。

位置図 S=1/3000



1 仕様書

この契約において仕様書とは、特に定めのない限り「鳥取県土木工事共通仕様書」をいう。

2 下請関係の合理化について

- (1) この契約に係る工事的確な施工を確保するため、下請契約を締結しようとする場合は、「建設産業における生産システム合理化指針」及び「鳥取県建設工事における下請契約等適正化指針」の趣旨に則り、優良な専門工事業者の選定、合理的な下請契約の締結、代金支払等の適正な履行、適正な施工体制の確立、下請における雇用管理等の指導等を行い本指針の遵守に努めること。
- (2) 中小建設業者に対する取引条件の適正化及び資金繰りの安定化等に資するため、元請業者は下請業者に対して、発注者から受取った前払金の下請業者への支払い、下請代金における現金比率の改善、手形期間の短縮等、下請代金支払の適正化について配慮すること。
- (3) 請負者は、下請契約を締結した場合は、施工体制台帳及び施工体系図を発注者に速やかに提出しなければならない。また、当該施工体制台帳及び施工体系図下に変更があったときは、変更が生じた日から20日以内（完成時においては、完成通知書の提出時）に変更後の書類を提出しなければならない。
- (4) 工事の一部を第三者に請け負わせる場合、又は工事に伴う交通誘導等の業務を第三者に委託する場合には、市内及び県内業者（以下「市内業者等」という。）との契約に努めること（優先順位は市内、県内の順位とする）。ただし、技術的に施工又は対応できる市内業者等がない工事等を請け負わせ又は業務を委託する場合、あるいは市内業者等で施工できても工程的に間に合わない等、特段の理由がある場合は、この限りでない。

3 建設資材等について

- (1) 工事に使用する資材については適法に生産されたものとする。
- (2) この契約に係る建設資材納入業者との契約に当たっては、当該業者の利益を不当に害しないよう公正な取引を確保するよう努めること。
- (3) 工事に使用する資材については、「県土整備部リサイクル製品使用基準」に基づき、リサイクル製品を積極的に活用すること。
- (4) リサイクル製品以外の工事に要する資材の使用順位は、次のとおりとする。
 - ① 市内産の資材がある場合は、市内産の資材の使用に努めること。ない場合は、県内産について同様の取り扱いとする。
 - ② 県外産の資材を使用する場合は、市内に本社又は営業所、支店等を有する販売業者（以下「市内販売業者」という。）から購入した資材の使用に努めること。市内販売業者がないときは、県内販売業者について同様の取り扱いとする。ただし、当該資材について市内販売業者又は県内販売業者がない場合は、この限りでない。

4 工事の安全確保について

この契約に係る工事の施工に当たっては、労働安全衛生法、労働安全衛生規則等を遵守し、労働災害の防止に努め、また工事中の交通事故防止について、特に留意すること。

5 建設機械の使用について

- (1) 標準操作方式建設機械を使用するよう努めること。
- (2) 施工現場及びその周辺の環境改善を図るため、低騒音型・低振動型の建設機械を使用するよう努めること。
- (3) 排ガス対策型建設機械の使用については、排ガス対策型建設機械の使用基準について（平成17年11月15日付第200500080172号県土整備部長通知）によること。

6 団体加入車の使用促進について

「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」（以下「法」という。）の目的に鑑み、法第12条に規定する団体の設立状況を踏まえ、同団体への加入車の使用を促進するよう努めること。

7 ダンプトラック等による運搬について

- (1) 積載重量制限を超えて工事用資機材等を積み込まず、また積み込ませないようすること。
- (2) さし柵装着車、不表示車等による違法運行は行わず、また行わせないようにすること。
- (3) 過積載車両、さし柵装着車、不表示車等から工事用資機材等の引渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。
- (4) 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし柵装着車、不表示車等による違法運行を行っている場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- (5) 建設副産物の処理及び工事用資機材等の搬入・搬出等に当たって、下請事業者及び工事用資機材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
- (6) 過積載を行っている資材納入業者から資材を購入しないこと。
- (7) 産業廃棄物の運搬車については、車体の外側に、環境省令で定めるところにより、産業廃棄物の収集又は運搬の用に供する運搬車である旨その他の事項を見やすいように表示し、かつ、当該運搬車に環境省令で定める書面を備え付けること。また、産業廃棄物処理業者に委託して産業廃棄物を運搬する場合、この表示、備え付けを行わせること。
- (8) 以上のことにつき、元請建設業者は下請建設業者を十分指導すること。

8 不正軽油使用の禁止について

工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材等の搬出入車両を含む）並びに建設機械等の燃料として、地方税法（昭和25年法律第226号）に違反する軽油等を使用しないこと。

9 建設業退職金共済制度への加入等

- (1) 建設業者は、建設業退職金共済制度（以下「建退共」という。）に加入すると共に、その建退共の対象となる労働者について証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に証紙を貼付すること。ただし、下請けを含むすべての労働者が、中小企業退職金共済制度、清酒製造業退職金共済制度、林業退職金制度のいずれかに既に加入済みで、建退共に加入することができないと認められる場合は、この限りでない。
- (2) 建設業者が下請契約を締結する際は、下請業者に対してこの制度の趣旨を説明し、原則として証紙を下請の延労働者数に応じて現物交付することにより、下請業者の建退共加入及び証紙の貼付を促進すること。なお、現物を交付することができない場合は、掛金相当額を下請代金中に算入することとし、契約書等に明記すること。
- (3) 請負業者は、工事現場に「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」の標識を掲示すること。

10 建設業法の遵守について

- (1) 建設業法（昭和24年法律第100号）に違反する一括下請その他不適切な形態の下請契約を締結しないこと。
- (2) 建設業法第26条の規定により、請負業者が工事現場ごとに設置しなければならない専任の主任技術者または、専任の監理技術者については、適切な資格、技術力を有する者（工事現場に常駐して専らその職務に従事するもので、請負業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にある者に限る。）を配置すること。
- (3) 請負業者が工事現場ごとに置かなければならない専任の監理技術者は、1級施工管理技士等の国家資格者等で監理技術者資格者証の交付を受けている者を配置すること。この場合において、発注者から請求があったときは監理技術者資格者証を提示すること。
- (4) 建設業法第40条の規定により、請負業者は建設現場ごとに「建設業の許可票」を掲示すること。
- (5) 上記のほか、建設業法等に抵触する行為は行わないこと。

11 労働基準法の遵守

この契約に係る工事の施工に当っては、労働基準法等の趣旨に則り法定労働時間週40時間を遵守すること。

12 建設業からの暴力団排除の徹底について

- (1) 工事の施工に際し、暴力団等の構成員又はこれに準ずる者から不当な要求や妨害（以下「不当介入」という。）を受けた場合は、監督員に速やかにその旨を報告するとともに、警察に届出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。
- (2) この場合において、工程等を変更せざるを得なくなったときは、速やかに監督員に協議すること。

13 現場代理人、追加技術者、主任技術者及び監理技術者の雇用関係について

- (1) 工事現場に配置する技術者等（技術者等とは、現場代理人、追加技術者、主任技術者、監理技術者及び技能士をいう。）は、所属建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあるものでなければならない。
- (2) 直接的雇用とは、技術者等とその所属建設業者との間に第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係（賃金、労働時間、雇用及び権利構成）が存在することをいい、恒常的な雇用関係とは一定の期間（3か月以上）にわたり当該建設業者に勤務し、日々一定時間以上職務に従事することが担保されていることに加え、技術者等と所属建設業者が双方の持つ技術力を熟知し、建設業者が責任を持って技術者等を工事現場に配置できるとともに技術者等が建設業者が有する技術力を、十分かつ円滑に活用して工事の監理等の業務を行うことができることをいう。

14 労働者の福祉向上について

- (1) 建設労働者の適切な賃金水準の確保、社会保険等（雇用保険、健康保険及び厚生年金保険）への加入など、労働者の福祉向上に努めること。なお、健康保険等の適用を受けない建設労働者に対しても、国民健康保険等に加入するよう指導に努めること。
- (2) 下請契約の締結に際しては、下請業者へ法定福利費を内訳明示した見積書（標準見積書という。）の提示を求め、提示された場合にはこれを尊重するとともに、社会保険等の法定福利費などの必要経費を適切に考慮するように努めること。

15 産業廃棄物の処理に係る税について

この契約に係る工事で発生する建設廃棄物のうち、鳥取県、岡山県、広島県等の産業廃棄物の処理に係る税条例を施行している自治体内に搬入する建設廃棄物については、産業廃棄物の処理に係る税が課税される場合があるので適切に処理すること。

16 コンクリート構造物に使用するコンクリートの水セメント比

コンクリート構造物の耐久性を向上させるため、一般環境条件の場合のコンクリート構造物に使用するコンクリートの水セメント比は、鉄筋コンクリートについては5.5パーセント以下、無筋コンクリートについては6.0パーセント以下とする。

17 消費税及び地方消費税の適正転嫁等について

下請契約及び資材購入等において、消費税の円滑かつ適正な転嫁の確保のための消費税の転嫁を阻害する行為の是正等に関する特別措置法（平成25年法律第41号）で禁止された転嫁拒否等行為を行わないなど、適切な対応を行うこと。

18 その他

- (1) 工事施工管理資料等については簡略化名称を使用できることとする。ただし、略称については、発注者と協議の上重複しないよう注意し、また、わかりやすく簡単なものとする。
- (2) コンクリート構造物については、「コンクリート構造物ひびわれ抑制対策指針」に基づき施工するものとする。
- (3) 建設副産物のリサイクル、熱帯木材型枠の削減等、環境対策について積極的に取り組むこと。
- (4) 労務費については、法定労働時間週40時間を考慮したものとしている。
- (5) 請負業者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、請負業者は、当該下請工事の受注者（当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む。）においても同様の義務を負う旨を定めなければならない。

(6) ほ装単独工事（アスファルト）においては、表層工、基層工及び上層路盤工を自社施工しなければならない。ただし、表層工、基層工及び上層路盤工であっても特殊工法部分についてはこの限りでない。

(7) 工事及び業務における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策の徹底 について

（令和2年5月15日付契起第127号-1米子市総務部長通知）に基づき、追加で費用を要する新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を実施する場合には、実施内容について発注者と協議を行い、必要と認められる対策については、変更施工計画書（又は変更業務計画書）を提出すること。なお必要と認められる対策については、設計変更の対象とする。

現場説明書

平成 23 年 4 月 1 日改正
特記事項 1

仕様書	本工事の施工に当たっては、契約日現在の次に掲げる仕様書等によること。 ・ <u>鳥取県土木工事共通仕様書</u> ・ <u>米子市下水道部下水道工事標準仕様書</u> ・ _____	
工程	① (他工事等との調整) ② (部分完成、着工保留) ③ (施工時間) ④ (施工時期選択制度) ⑤ (鋼材の調達の遅れによる工期の延長)	_____ については、_____ と関連するので相互の連絡を密にすること。 _____ については、_____ まで _____ (すること ・ しないこと)。 本工事 の施工時間は、 <u>8：30 ～17：00, 21：00～6：00</u> とする。 この工事には、施工時期選択制度を適用する。工事完成期限は、_____ までとし、実工事期間は、_____ 日間とする。 なお、契約締結日から着工日前日までの間に資材の搬入、仮設物の設置等の工事の着手を行ってはならない。 この工事の工期には、鋼材調達期間として、_____ か月を見込んでいるが、請負者の責に帰することができない事由により鋼材の調達が遅れ、工期内に工事を完成することができない場合は、その理由を明示した書面により、発注者に工期の延長変更を請求することができる。
用地関係	① (用地・物件等未処理)	本工事区間の _____ には _____ があるので、監督員と打合わせのうえ施工を行うこと。 なお、_____ 頃 _____ の予定である。
支障物件	① (埋設物等の事前調査) ② (支障物件) ③ (立木の置き場所)	工事にかかる地下埋設物等の事前調査については、[<u>未調査・調査済み</u>] である。 _____ の施工に当って、_____ が支障となっているが、_____ までに移設が完了する見込みである。 予定どおり処理できなかった場合は別途協議する。 工事用地内の立木は伐採し、_____ に置くこと。
公害対策	① (騒音振動対策)	「建設工事にともなう騒音振動対策技術指針」を順守すること。 本工事の施工に当っては、排出ガス対策型建設機械を使用すること。
安全対策	① (交通安全施設等)	一般交通等に支障を及ぼさないよう十分に注意して施工すること。 なお、交通整理の必要日数 <u>50</u> 日を見込んでいる。配置人員として、交通誘導員 A を合計 <u>39</u> 名 (交代要員 [有・無])、交通誘導員 B を合計 <u>91</u> 名 (交代要員 [有・無]) を見込んでいるが、警察等との協議により変更が生じた場合は別途協議すること。 警備業法に規定する警備員を配置する場合においては、交通誘導員 A、交通誘導員 B の定義は以下のとおりとする。 交通誘導員 A とは、警備業法第 2 条第 4 号に規定する警備員であり、警備員等の検定等に関する規則第 1 条第 4 号に規定する交通誘導警備業務に従事する者で、交通誘導警備業務に係る 1 級検定合格警備員又は 2 級検定合格警備員をいう。また、交通誘導員 B とは、警備業法第 2 条第 3 項に規定する警備業者の警備員で交通誘導員 A 以外の交通の誘導に従事する者をいう。 なお、自社の従業員で交通整理を行う場合は、警備業法第 1 4 条で規定する以外の者とし、安全教育、安全訓練等を十分行うこと。この場合は交通誘導員 B を配置しているとみなす。
排水濁水処理	① (濁水処理)	工事で発生する濁水に対しては、濁水処理を行うものとし、その工法については、設計図書によるものとする。 なお、これにより難い場合は別途協議すること。

現場説明書

特記事項2

	<p>【建設発生土（処理）】</p> <p>①（他工事等流用）</p> <p>②（建設技術センター）</p> <p>③（民間残土受入地）</p>	<p>建設発生土は_____市・町・村_____地内の_____に運搬（片道運搬距離_____km）するものとする（残土搬入経路図を参照）。</p> <p>建設発生土は_____市・町・村_____地内のセンター事業所に運搬（片道運搬距離_____km）するものとする。なお、処理費として、1 m³当たり円をセンターに支払うこと。</p> <p>建設発生土は_____市・町・村_____地内の_____に運搬（片道運搬距離_____km）するものとする。なお、処理費として、1 m³当たり_____円を_____に支払うこと。</p>
建設 副 産 物 の 処 理	<p>【コンクリート塊・アスファルト塊・建設発生木材（処理）】</p> <p>④（分別解体等）</p> <p>⑤（他工事等流用）</p> <p>⑥（再資源化施設への搬出）</p> <p>(施設の名称・受入れ費用)</p> <p>(受入れ時間帯)</p> <p>(受入れ条件)</p> <p>⑦（木材市場等へ売却）</p> <p>⑧（最終処理等）</p> <p>⑨（産業廃棄物の処理に係る税）</p>	<p>コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材は、現場内において分別解体するものとする。その方法は、別表のとおりとする。</p> <p>なお、その費用を下記のとおり見込んでいる。</p> <p>コンクリート塊 1 m³当り _____円</p> <p>アスファルト塊 1 m²当り _____円</p> <p>建設発生木材 1 m³当り _____円</p> <p>[Co 雑割材・_____]は、_____市・町・村_____地内_____工事現場に運搬（片道運搬距離_____km）するものとする。</p> <p>コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材等は、再生資源として、下記の再資源化施設への搬出を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが搬出先を変更する場合は理由を付して協議を行うこと。</p> <p>再資源化施設業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。</p> <p>なお、再資源化施設へ搬出が完了したときは、書面により報告すること。</p> <p>コンクリート塊 _____市・町・村_____地内の_____（運搬距離_____km）、費用 1 t 当り _____円</p> <p>アスファルト塊 _____市・町・村_____地内の_____（運搬距離_____km）、費用 1 t 当り _____円</p> <p>建設発生木材 _____市・町・村_____地内の_____（運搬距離_____km）、費用 1 m³ 当り _____円</p> <p>その他（ _____市・町・村_____地内の_____（運搬距離_____km）、費用 1 t 当り _____円</p> <p>8時～17時（平日）</p> <p>ア 路盤材、土砂、金属片等が、混入していないこと。</p> <p>イ コンクリート塊、アスファルト塊の径は500mm以下であること。</p> <p>ウ 建設発生木材に関しては、泥等の付着がなく、径_____cm以下、長さ_____m以下であること。</p> <p>エ 2次公害発生の恐れがある物質（廃油等）を含まないこと。</p> <p>建設発生木材は_____市・町・村_____地内の_____への搬出（片道運搬距離_____km）を想定し、_____円を見込んでいる。これは、他の木材市場等への売却を妨げるものではないが、売却先を変更する場合は理由を付して協議すること。</p> <p>_____については、_____市・町・村_____地内の産業廃棄物処理場への搬出（片道運搬距離_____km）を想定し、その費用として 1 t 当たり円を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが、搬出先を変更する場合は協議を行うこと。</p> <p>産業廃棄物処理業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。</p> <p>産業廃棄物の処理に係る税に相当する額を_____円見込んでいる。</p>

現場説明書

特記事項3

建設副産物の使用	<p>① (建設発生土の使用)</p> <p>② (再生資材の使用)</p>	<p>_____ 工事から [当該工事運搬・相手方運搬] の建設発生土を受入れ、使用箇所：_____ に使用する。</p> <p>1) C o 雑材は、_____ 工事から運搬し、 使用箇所：_____ に使用する。</p> <p>2) アスファルト・コンクリート切削殻は、_____ 工事から運搬し、 使用箇所：_____ に使用する。</p> <p>3) ・再生クラッシャーラン [規格： _____] は、 使用箇所：_____ に使用する。 ・再生クラッシャーラン [規格： _____] は、 使用箇所：_____ に使用する。 ・再生コンクリート砂 [規格： _____] は、 使用箇所：_____ に使用する。</p> <p>4) 再生加熱アスファルト混合物 [規格： _____] は、 使用箇所：_____ に使用する。</p> <p>5) その他再生資材 [資材名： _____] [規格： _____] は、 使用箇所：_____ に使用する。</p>
工用道路		
仮設備		
その他	<p>① (労災補償に必要な保険の付保)</p> <p>② (工事周知等)</p> <p>③ (仮設工)</p>	<p>本工事において、請負者は労災補償に必要な任意の保険契約を締結すること。 なお、この労災補償に必要な保険契約の保険料を予定価格に反映している。 受注者は主体となって地元関係者へ工事周知を図ること。</p> <p>本工事の仮設は任意仮設であることから原則設計変更の対象としない。 現場条件の変更等により任意仮設の見直しが必要となった場合、受注者は発注者に対し協議を行うものとする。</p>

※明示する項目を_____ 部分に記入又は追記し、不要部分は——で削除して使用すること。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に係る特記仕様書

1 目的・主旨

本特記仕様書は、工事及び業務（以下「工事等」という。）における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に必要な事項を定めたものである。受注者は本特記仕様書に従って感染拡大防止に取り組むとともに、感染者等が確認された場合には発注者に速やかに報告するなど、感染拡大防止に向けて適切に対応すること。

2 感染拡大防止に向けた取組

(1) 現場等における感染拡大防止対策

次の感染拡大防止対策を徹底すること。

- ① 工事の現場等においては、現場状況などを勘案しつつ、アルコール消毒液の設置や不特定の者が触れる箇所の定期的な消毒、手洗い、うがいなど、感染予防の対応を徹底するとともに、発熱症状がみられる者の休暇の取得など、すべての作業従事者等の健康管理に留意すること。
- ② 元請事業者をはじめ、下請事業者や技能者など、施工に携わるそれぞれの立場において、極力、三つの密を回避する対策やその影響を最大限軽減するための行動をとること。特に、建設現場における朝礼・点呼や現場事務所などにおける各種の打合せ、更衣室等における着替えや詰め所などでの食事・休憩等、現場で多人数が集まる場面や密室・密閉空間における作業などにおいては、他の作業員と一定の距離を保つことや作業場所の換気の励行など、感染防止対策に取り組むこと。また、別紙の「三つの密を避けるための手引き」を全ての作業従事者に周知するとともに、現場事務所等で掲示（掲示は工事のみ）を行い、三つの密の回避や影響を緩和するための対策に万全を期すこと。
- ③ 作業従事者（下請事業者含む）が、新たに特定警戒都道府県から転入（通勤者を除く）した場合は、14日間はやむを得ない場合を除き外出を自粛すること。

(2) 県外製作工場での監督員等の立会に検査（出来形・品質）

県外の製作工場における監督員等の立会による検査は行わないこととする。なお、受注者は自主検査を行い、検査結果を監督員に提出し、監督員は書面で検査結果の確認を行うこととする。

(3) 工事等の書類の提出及び受発注者間の打合せ

書類の提出及び受発注者間の打合せは次のとおりとする。

① 書類の提出について

ア 書面による指示、承諾、協議、提出、提示、報告及び通知は、やむを得ない場合及び契約関係書類を除き電子メールにより提出することとする。

※契約関係書類：契約書、現場代理人選任（変更）通知書、主任技術者等（変更）選任通知書、工程表、完成通知書、請求書、工事出来形部分等確認願

イ 押印書類は押印後にスキャンし、PDFに電子化したうえで電子メールにより送付する。

受取、承諾等の押印後は、押印後の書類を電子化し相手方に電子メールにより送付する。

ウ 発注者又は受注者の環境、添付書類が多く電子化することが困難な書類など、電子メールによる送付が困難な場合は、事前に監督職員と協議を行うこと。

② 受発注者間の打合せ

ア 打合せは、事前に電子メールなどにより打合せに必要な書類を提出したうえで、WEB会議システム、電話、情報共有システム等を活用し、やむを得ない場合、現場立会を除き、対面による打合せは行わないこととする。

イ やむを得ず対面による打合せを行う場合、現場立会を行う場合は、以下の点に留意する

こと。

- ・①密閉空間、②密集場所、③密接場面の3つの条件を避けること。
- ・最小限の人数で実施するよう双方で働きかけを行う。
- ・マスク着用を推奨する等、感染予防を徹底する。
- ・打合せ等に出席した全員の氏名を受発注者双方で記録すること。

3 感染拡大防止対策に係る経費の設計変更

追加で費用を要する新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を実施する場合には、実施内容について発注者と協議を行い、必要と認められる対策については、変更施工計画書(又は変更業務計画書)を提出すること。なお必要と認められる対策については、設計変更の対象とする。

4 感染等が確認された場合の対応

新型コロナウイルス感染症の感染等が確認された場合には、次のとおり対応すること。

(1) 工事等の関係者がPCR検査を受けた場合(検査結果が判明するまでの対応)

① 該当者が受注者側(現場代理人、主任技術者、監理技術者、照査技術者、担当技術者及び作業員(下請けを含む))の場合

ア 受注者は、速やかに発注者に報告する。

イ 発注者は、必要な安全対策を実施した上で即座に現場作業を停止させるとともに、全ての作業員を自宅待機とするよう受注者に要請する。(工事の場合)

② 該当者が発注者側(各監督員、調査職員及び監督補助員)の場合

ア 発注者は、速やかに受注者に連絡するとともに、該当者との濃厚接触者について自宅待機とするよう要請する。

イ 受注者は、濃厚接触者の有無について確認し、発注者に報告する。

(2) 工事等の関係者がPCR検査で陽性と確認された場合

① 該当者が受注者側の場合

ア 工事等を一時中止する。(中止期間は受発注者協議の上決定)

② 該当者が発注者側の場合

ア 受発注者で協議し、必要に応じて工事等を一時中止とする。(中止期間は受発注者協議の上決定)

5 新型コロナウイルス感染症に係る工事等の一時中止措置等について

新型コロナウイルス感染症の罹患や学校の臨時休業等の感染拡大防止措置に伴い技術者等が確保できない場合、また、これらにより資機材等が調達できないなどの事情で現場の施工を継続することが困難となった場合のほか、受注者から一時中止や工期又は履行期間の延長(以下「一時中止等」という。)の申出があった場合においては、一時中止等を希望する期間のほか、受注者の新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けた取組状況、地方公共団体からの活動自粛要請等の事情を個別に確認した上で、必要があると認められるときは、工期の見直し及びこれに伴い必要となる請負代金額の変更、一時中止の対応等、適切な措置を行う。

6 測量等業務における検査について

原則対面検査は実施しない。WEB会議システム、電話等を活用し検査を実施する。

3つの密を 避けるための手引き!

- 新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、咳エチケット、手指衛生等に加え、**「3つの密(密閉・密集・密接)」**を避けてください。
- 3つの密が重ならない場合でも、リスクを低減するため、できる限り**「ゼロ密」**を目指しましょう。
- 屋外でも、密集・密接には、要注意。人混みに近づいたり、大きな声で話しかけることなどは避けましょう。

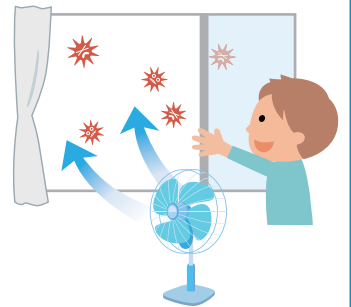


①「密閉」空間にしないよう、こまめな換気を!

「部屋が広ければ大丈夫」、「狭い部屋は危険」というものではありません。カギは「換気の程度」です。WHOも、空気感染を起こす「結核・はしかの拡散」と「換気回数の少なさ」の関連を認めています。

窓がある場合

- ・ 風の流れることができるよう、**2方向の窓を、1回、数分間程度、全開**にしましょう。換気回数は**毎時2回以上**確保しましょう。
- ・ 窓が1つしかない場合でも、入口のドアを開ければ、窓とドアの間に空気が流れます。扇風機や換気扇を併用したり工夫すれば、換気の効果はさらに上がります。



機械換気がある場合

- ・ 窓がない施設でも、建物の施設管理者は、法令により感染症を防止するために合理的な換気量を保つような維持管理に努めるよう定められています。
注)ビル管理法により、不特定多数の方が利用する施設では、空気環境の調整により、一人当たり換気量(毎時約30m³)を確保するよう努めなければなりません。
- ・ したがって、地下や窓のない高所の施設であっても、換気設備(業務用エアコン等)によって換気されていることが通常のため、過剰に心配することはありません。
- ・ しかし油断は禁物です。換気量をさらに増やすことは予防に有効です。冷暖房効率は悪くなりますが、窓やドアを開けたり、換気設備の外気取入れ量を増やしましょう。また、一部屋当たりの人数を減らしましょう。
- ・ 通常の家用的エアコンは、空気を循環させるだけで、換気を行っていません。別途、換気を確保してください。また、一般的な空気清浄機は、通過する空気量が換気量に比べて少ないことから、新型コロナウイルス対策への効果は不明です。

乗り物の場合

- ・ 乗用車やトラックなどのエアコンでは、「内気循環モード」ではなく「**外気モード**」にしましょう。
- ・ 電車やバス等の公共交通機関でも、**窓開け**に協力しましょう。



②「密集」しないよう、人と人の距離を取りましょう!

• 他の人とは互いに手を伸ばして届かない十分な距離（**2メートル以上**）を取りましょう。

• スーパーのレジなどで列に並んでいるとき、前の人に近づきすぎないように注意しましょう。

• 飲食店の座席では、**隣の人と一つ飛ばしに座る**と、距離を確保しやすいです。

また、真向かいに座らず、**互い違いに座る**のも有効です。

店舗の責任者は、椅子の数や配置を工夫して、十分な距離を保ちましょう。

• エレベーターでは、多くの人が密集しがちです。混みあっているときは、一本遅らせましょう。また、健康のためにも、階の上下には階段の利用に努めましょう。

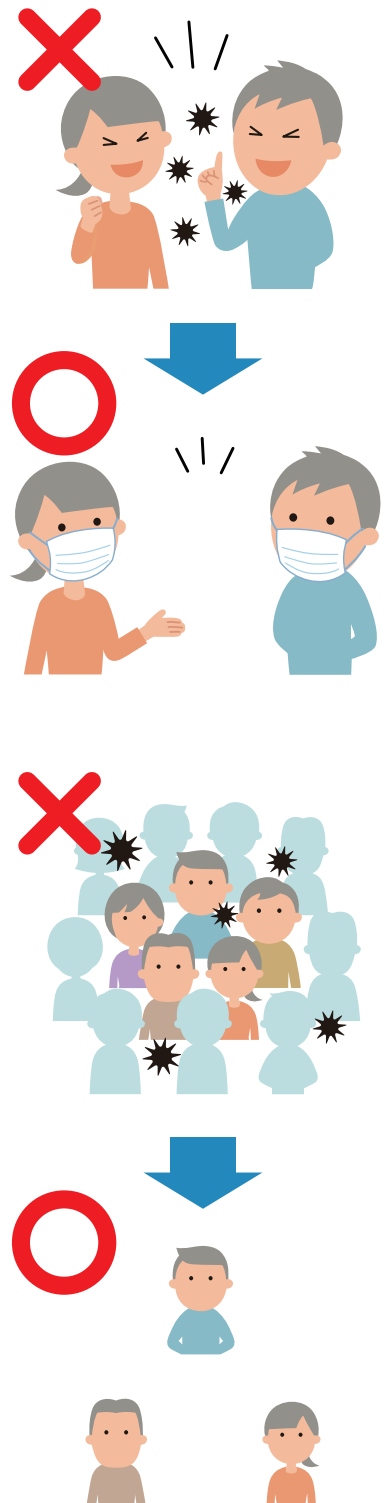
• 職場は、工夫してテレワークへ転換しましょう。導入に向けた支援策もあります。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html#hatarakukata



③ 「密接」した会話や発声は、避けましょう!

- 密接した会話や発声は、ウイルスを含んだ飛沫を飛び散らせがちです。WHOは「5分間の会話で1回の咳と同じくらいの飛まつ(約3,000個)が飛ぶ」と報告しています。
- 対面での会議や面談が避けられない場合には、**十分な距離を保ち**、マスクを着用しましょう。
- エレベーターや電車の中などでは、距離が近づかざるを得ない場合があります。**会話や、携帯電話による通話を慎みましょう**。
- 飲食店では、マスクを外す時間が長くなりがちです。外している間に飛沫が飛ぶことを抑えるには、例えば多人数での会食のように、大声にならざるを得ない催しは慎みましょう。家族以外の多人数での会食などは避けましょう。
注)「多人数」とは10人以上を想定していますが、なるべく少ない方が良いです。
- スポーツジムなど、多人数かつ室内で呼気が激しくなるような運動を行うことは避けましょう。
- 喫煙も、近くにいる人との「密」に、ことのほか注意して下さい。



総括情報表

事務所 設計書名 変更回数 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系 ファイル名	55 米子市 (下水道) 実施設計書 当初 01-*****-0115 -40 0 1 実施単価 30 米子市 0-02.08.10(0) 1 公共				
	当 世 代	前 世 代		当 世 代	前 世 代
工種 施工地域 契約保証区分 豪雪割増 工期算定区分 週休二日補正係数 共通仮設費 (X1000) 現場管理費 (X1000) 一般管理費 (X1000)	31 下水道 (2) 13 一般交通影響有り (2) 01 金銭保証 (0.04%) 01 豪雪割増あり 02 算出しない 01 週休二日補正なし 9.56 29.96 14226722				

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費						X1000
管路施設(管きよ更生工法)						Y1999 (レベル1)
管きよ更生工						Y2999 (レベル2)
管きよ内面被覆工(製管工法)						Y3999 (レベル3)
			一式			
管きよ更生工 既設管径φ1350						G135D
昼間作業	1		一式			科目内訳0001号表
管きよ更生工 既設管径φ1100						G1100
昼間作業	1		一式			科目内訳0002号表
管きよ更生工 既設管径φ700						G0700
昼間作業	1		一式			科目内訳0003号表
管きよ更生工 既設管径φ600						G0600
昼間作業	1		一式			科目内訳0004号表
管きよ更生工 既設管径φ1350						G135N
夜間作業	1		一式			科目内訳0005号表

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮設工						Y1999 (レベル1)
交通管理工						Y2999 (レベル2)
管きよ更生工 交通誘導員 昼間						G0001 科目内訳0006号表
	1		一式			
交通誘導員 夜間						G0002 科目内訳0007号表
	1		一式			
直接工事費						
準備費						Z0005
管きよ内洗浄工						Y2999 (レベル2)
管きよ内洗浄工 昼間						GB11D 科目内訳0008号表
	1		一式			
下水道施設維持管理積算要領 113頁						
管きよ内洗浄工 夜間						GB11N 科目内訳0009号表
	1		一式			
下水道施設維持管理積算要領 113頁						

本工事費 内訳書

頁0-0004

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
既設管内調査工									Y2999	(レベル2)
既設管内調査工 昼間									GA07D	
下水道施設維持管理積算要領 99頁	1			一	式					科目内訳0010号表
既設管内調査工 夜間									GA07N	
下水道施設維持管理積算要領 99頁	1			一	式					科目内訳0011号表
既設管内処理工									Y2999	(レベル2)
既設管内処理工 昼間									GB13D	
下水道施設維持管理積算要領 123頁	1			一	式					科目内訳0012号表
既設管内処理工 夜間									GB13N	
下水道施設維持管理積算要領 123頁	1			一	式					科目内訳0013号表
技術管理費									Z0006	
管内洗浄工									Y2999	(レベル2)
管内洗浄工 昼間									GB14D	
下水道施設維持管理積算要領 113頁	1			一	式					科目内訳0014号表

本工事費 内訳書

頁0-0005

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
管内洗浄工 夜間									GB14N	
下水道施設維持管理積算要領 113頁	1		一	式					科目内訳0015号表	
管内調査工 新管									Y2999 (レベル2)	
管内調査工 事後 昼間									GA08D	
下水道施設維持管理積算要領 99頁	1		一	式					科目内訳0016号表	
管内調査工 事後 夜間									GA08N	
下水道施設維持管理積算要領 99頁	1		一	式					科目内訳0017号表	
共通仮設費										
** 共通仮設費計 **										
** 純工事費 **										
現場管理費										
** 工事原価 **										

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
一般管理費率分						
契約保証費						
一般管理費計						
工事価格						
消費税相当額						
工事費計						

管きよ更生工

G135D

科目内訳表

科目内訳0001号表

頁0-0007

既設管径φ1350

昼間作業

1 式 当り

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管きよ更生工 既設管径φ1350 昼間	1	一式			VA200135001 0 単第0-0001 表
*** 単位当たり ***	1	式			

管きよ更生工

G0700

科目内訳表

科目内訳0003号表

頁0-0009

既設管径φ700

昼間作業

1 式 当り

施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
管きよ更生工 既設管径φ700 昼間	1	一式			VA200700 0 単第0-0062 表
*** 単位当たり ***	1	式			

管きよ更生工

G0600

科目内訳表

科目内訳0004号表

頁0-0010

既設管径φ600

昼間作業

1 式 当り

施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
管きよ更生工 既設管径φ600 昼間									VA200600 0	
	1			一					单第0-0088 表	
*** 単位当たり ***	1			式						

夜間

1 式 当り

施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
交通誘導警備員 A									R0368	0
	31			人						
交通誘導警備員 B									R0369	0
	31			人						
*** 単位当たり ***										
A=1 時間外及び深夜作業	1			式						
				B=8						

科目内訳表

昼間

1 式 当り

施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備
管きよ内洗浄工 昼間	1		一	式					VB011D 0 単第0-0148 表
*** 単位当たり ***	1			式					

夜間

1 式 当り

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管きよ内洗浄工 夜間	1	一式			VB011N 0 単第0-0153 表
*** 単位当たり ***	1	式			
A=1 時間外及び深夜作業		B=8			

科目内訳表

昼間

1 式 当り

施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
既設管内調査工	1	一式			VA007D 0 単第0-0158 表
*** 単位当たり ***	1	式			

管内洗浄工

GB14D

科目内訳表

科目内訳0014号表

頁0-0020

昼間

1 式 当り

施工名称など	数	量	単	価	金	額	備	考
管きよ内洗浄工 事後	1	一式				VB014D 0		単第0-0182 表
*** 単位当たり ***	1	式						

管内洗浄工

GB14N

科目内訳表

科目内訳0015号表

頁0-0021

夜間

1 式 当り

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管きよ内洗浄工 事後	1	一式			VB014N 0 単第0-0184 表
*** 単位当たり ***	1	式			
A=1 時間外及び深夜作業		B=8			

管内調査工

GA08D

科目内訳表

科目内訳0016号表

頁0-0022

事後

昼間

1 式 当り

施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
管内調査工 新管	1	一式			VA008D 0 単第0-0186 表
*** 単位当たり ***	1	式			

管内調査工

GA08N

科目内訳表

科目内訳0017号表

頁0-0023

事後

夜間

1 式 当り

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管内調査工 新管 下水道施設維持管理積算要領 100頁	1	一式			VA008N 0 単第0-0189 表
*** 単位当たり ***	1	式			
A=1 時間外及び深夜作業		B=8			

施工単価表

単第0-0002 表

VB2011350

1 式 当り

管きよ内面被覆工
製管工法(複合管)

φ1350

名称・規格など	数	量	単位	単価	金額	備考
更生材料	1		一式			VC2001350 単第0-0003 表
製管 更生管径1230mm	80.7		m			VC20111350 単第0-0004 表
裏込め	27.78		m ³			VC20121350 単第0-0008 表
仕上	1		一式			VC20131350 単第0-0020 表
仮設備工	1		一式			VC20171350 単第0-0025 表
機械器具損料	1		一式			VC20181350 単第0-0031 表
*** 単位当たり ***	1		一式			

施工単価表

VC20111350

単第0-0004 表

1 m 当り

製管
更生管径1230mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
製管工 自走式	80.7	m			VD20121350 単第0-0005 表
更生管材溶接工	8	箇所			VD20141350 単第0-0007 表
全体割増		式			+00
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

VD20121350

単第0-0005 表

1 m 当り

製管工
自走式

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
トンネル世話役	1.0	人			RTPC00026 1
トンネル特殊工	2.0	人			RTPC00024 1
トンネル作業員	2.0	人			RTPC00025 1
特殊作業員	2.0	人			RTPC00001 1
普通作業員	2.0	人			RTPC00002 1
機-16_発動発電機運転 ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	1	日			S9469 単第0-0006 表
諸雑費	10	%			#01
全体割増		式			+00
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0006 表

1 日 当り

機-16_発動発電機運転
ディーゼル45kVA

S9469
排出ガス対策型1次基準

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	37.00	L			TTPC00013
発動発電機[ディーゼルエンジン駆動] 45kVA 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.20	供用日			KTPC00032
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=8 ディーゼル45kVA C=1.2 機械賃料数量(供用日/日)			B=37 燃料消費量(L/日) D=2 排出ガス対策型1次基準		

施工単価表

単第0-0007 表

VD20141350

1

箇所 当り

更生管材溶接工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
トンネル世話役	1.0	人			RTPC00026
トンネル特殊工	2.0	人			RTPC00024
トンネル作業員	2.0	人			RTPC00025
普通作業員	1.0	人			RTPC00002
塩ビ溶接機損料	1.4	日			TYOSETU
雑材料	50	%			推進工事用機械器具等基礎価格表 237頁 1 #01
全体割増		式			+00 8箇所/日
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

VC20121350

単第0-0008 表

1 m3 当り

裏込め

名称・規格など	数	量	単位	単価	金額	備考
注入口取付工	2		回			VD20161350 単第0-0009 表
浮上防止工	80.7		m			VD20181350 単第0-0013 表
注入工	27.78		m3			VD20191350 単第0-0014 表
支保工損料	34		セット			TC201201 見積
注入用内部配管材損料1	80.7		m			VF20111350 単第0-0018 表
注入用内部配管材損料2	80.7		m			VF20121350 単第0-0019 表
全体割増			式			+00
*** 単位当たり ***	1		m3			

施工単価表

VD20161350

単第0-0009 表

1 回 当り

注入口取付工

名称・規格など	数	量	単位	単価	金額	備考
粘土モルタル 1:1 t=5cm	0.036		m ³			VF20141350 単第0-0010 表
土木一般世話役	0.75		人			RTPC00009
普通作業員	3.00		人			RTPC00002
注入口損料1	1		組			VE20111350 単第0-0011 表
注入口損料2	1		組			VE20121350 単第0-0012 表
諸雑費	1		式			#10
*** 単位当たり ***	1		回			

施工単価表

単第0-0011 表

VE20111350

1 組 当り

注入口損料 1

名称・規格など	数	量	単位	単価	金額	備考
注入 塩ビパイプ φ50 VU	4		m			TE201101 県単 74頁
注入 塩ビバルブソケット φ50×2	1		個			TE201102 建設物価 692頁
注入 塩ビボールバルブ φ50	2		個			TE201103 見積
エア抜き 塩ビパイプ φ13	4		m			TE201104 建設物価 688頁
エア抜き 塩ビエルボ φ13	2		個			TE201105 建設物価 692頁
エア抜き 塩ビボールバルブ φ13	1		個			TE201106 見積
*** 単位当たり ***	1		組			

施工単価表

単第0-0012 表

VE20121350

1 組 当り

注入口損料2

名称・規格など	数	量	単位	単価	金額	備考
注入ホース φ50×20m	1		本			TE201201 見積
ゲージプロテクター	1		個			TE201202 見積
圧力ゲージ φ100 1.6級 0.1MPa	1		個			TE201203 建設物価 708頁
カムロック φ50 (オス・メス)	2		組			TE201204 見積
T字管 径違いチーズφ50	2		個			TE201205 建設物価 666頁
ニップル φ50	2		個			TE201206 建設物価 668頁
全体割増			式			+00 20回使用
*** 単位当たり ***	1		組			

施工単価表

VD20181350

単第0-0013 表

1 m 当り

浮上防止工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
トンネル世話役	1.0	人			RTPC00026 1
トンネル特殊工	1.0	人			RTPC00024 1
トンネル作業員	2.0	人			RTPC00025 1
特殊作業員	1.0	人			RTPC00001 1
普通作業員	1.0	人			RTPC00002 1
雑雑費	3	%			#01
全体割増		式			+00 21.6m/日
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0014 表

VD20191350

1 m3 当り

注入工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
裏込材 2号	10.8	m ³			TURAGOME2 特別調査
トンネル世話役	1.0	人			RTPC00026
特殊作業員	2.0	人			RTPC00001
トンネル特殊工	1.0	人			RTPC00024
普通作業員	3.0	人			RTPC00002
トンネル作業員	1.0	人			RTPC00025
クレーン付トラック運転 ベーストラック4t級・2.9t吊	1.0	日			S9057 単第0-0015 表
給水車運転 4t 132kW	1.0	日			VM0019 単第0-0016 表
機-16_発動発電機運転 ディーゼル60kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0017 表
自動注入装置損料 2号用 積込車損料含む	1.0	日			TCHUUNYUU2 推進工事用機械器具等基礎価格表 237頁
全体割増		式			+00 10.8m ³ /日
*** 単位当たり ***	1	m ³			

施工単価表

単第0-0015 表

S9057

1 日 当り

クレーン付トラック運転
ベーストラック4t級・2.9t吊

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	33.00	L			TTPC00013
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
トラック クレーン装置付 ベーストラック4t級吊能力2.9t	1.20	供用日			MTPC00021
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=4 ベーストラック4t級・2.9t吊 C=1 運転労務数量 (人/日) E=0 労務単価の夜間等割増率			B=33 D=1.2	軽油消費量 (L/日) 機械損料数量 (供用日/日)	

施工単価表

単第0-0016 表

VM0019

1 日 当り

給水車運転
4t 132kW

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
一般運転手	1.0	人			RTPC00007
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	25	L			TTPC00013
給水車損料 132kw 4t	1.6	日			TKYUUSUI2
諸雑費	1	式			推進工事用機械器具等基礎価格表 257頁 #10
*** 単位当たり ***	1	日			

施工単価表

単第0-0017 表

1 日 当り

S9469

排出ガス対策型1次基準

機-16_発動発電機運転
ディーゼル60kVA

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	50.00	L			TTPC00013
発動発電機 排出ガス対策型1次, 2次(賃料) ディーゼルエンジン駆動 60KVA	1.20	供用日			KR020005
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=9 ディーゼル60kVA C=1.2 機械賃料数量(供用日/日)			B=50 燃料消費量(L/日) D=2 排出ガス対策型1次基準		

施工単価表

単第0-0018 表

1 m 当り

注入用内部配管材損料 1

VF20111350

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
注入 鋼管パイプ φ50	297	本・日			TF201101 見積
注入 ビクトリックジョイント	341	本・日			TF201102 建設物価 300頁 損料率1/120
注入 塩ビボールバルブ φ50	3	個			TF201103 見積
エア抜き 塩ビパイプ φ40 VP	4.0	m			TF201104 県単 74頁
エア抜き 塩ビボールバルブ φ40	1.0	個			TF201105 見積
全体割増		式			+00 100m当り
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0019 表

VF20121350

1 m 当り

注入用内部配管材損料 2

名称・規格など	数	量	単位	単価	金額	備考
注入ホース φ50×20m	1		本			TF201201 見積
ゲージプロテクター	1		個			TF201202 見積
圧力ゲージ φ100 1.6級 0.1MPa	1		個			TF201203 建設物価 708頁
カムロック φ50 (オス・メス)	4		組			TF201204 見積
内部注入口	2		個			TF201205 見積
T字管 径違いチーズφ50	2		個			TF201206 建設物価 666頁
T字管 チーズφ50	1		個			TF201207 建設物価 666頁
ニップル φ50	3		個			TF201208 建設物価 668頁
全体割増			式			+00 20回使用
全体割増			式			+00 100m当り
*** 単位当たり ***	1		m			

施工単価表

VD201101350

単第0-0021 表

1 箇所 当り

本管口仕上工
既設管径1350mm

名称・規格など	数	量	単位	単価	金額	備考
モルタル練 高炉 混合比1:2	0.01		m3			SPK19040151 単第0-0022 表
土木一般世話役	0.75		人			RTPC00009
特殊作業員	1.50		人			RTPC00001
普通作業員	0.75		人			RTPC00002
諸雑費	1		式			#10
*** 単位当たり ***	1		箇所			

施工単価表

単第0-0022 表

SPK19040151

混合比1:2

1

m3 当り

モルタル練
高炉

機械構成比： 0.00%

労務構成比：

61.10%

材料構成比： 38.90%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	61.10%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
セメント(高炉B) 25kg袋入	29.14%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPC00063 TTPT00063
砂細目(洗い)	9.76%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
建設物価 133頁 積算単価			積算単価		EP001
A=1 高炉 C=1 -(全ての費用)			B=2 混合比1:2		

施工単価表

VD201171350

単第0-0023 表

1 m² 当り

マンホール底部改造工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
上塗りモルタル工	1.0	m ²			VE20131350 単第0-0024 表
*** 単位当たり ***	1	m ²			

施工単価表

単第0-0024 表

VE20131350

1 m² 当り

上塗りモルタル工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
モルタル練 高炉 混合比1:2	0.02	m ³			SPK19040151 単第0-0022 表
左官	0.33	人			R0350
普通作業員	0.33	人			RTPC00002
*** 単位当たり ***	1	m ²			

施工単価表

VC20171350

単第0-0025 表

1 式 当り

仮設備工

名称・規格など	数	量	単位	単価	金額	備考
製管設備設置撤去工 自走式	5		回			VD201201350 単第0-0026 表
仮製管工 自走式	2		回			VD201221350 単第0-0028 表
製管機搬入組立工 自走式	2		回			VD201241350 単第0-0029 表
製管機分解搬出工 自走式	2		回			VD201261350 単第0-0030 表
*** 単位当たり ***	1		一式			

施工単価表

VD201201350

単第0-0026 表

1 回 当り

製管設備設置撤去工
自走式

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
トンネル世話役	0.38	人			RTPC00026 1
トンネル特殊工	0.75	人			RTPC00024 1
トンネル作業員	0.75	人			RTPC00025 1
特殊作業員	0.38	人			RTPC00001 1
普通作業員	0.38	人			RTPC00002 1
クレーン付トラック運転 ベーストラック4t級・吊能力2.9t	3.0	時間			S9056 単第0-0027 表 1
雑材料	2	%			#01
*** 単位当たり ***	1	回			

施工単価表

単第0-0027 表

S9056

1 時間 当り

クレーン付トラック運転
ベーストラック4t級・吊能力2.9t

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	5.70	L			TTPC00013
特殊運転手	0.17	人			RTPC00006
トラック クレーン装置付 ベーストラック4t級吊能力2.9t	1	時間			MTPC00021
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	時間			
A=4 ベーストラック4t級・吊能力2.9t C=0 特殊運転手数量(人/h) 省略=自動計算			B=0 労務単価の夜間等割増率 D=0 燃料消費量 (L/h) 標準=省略		
燃料消費量 (時間当り) = 132.000 (kW) × 0.043 (燃料消費率) 運転日当運転時間 T = 760 (③欄) / 130 (④欄) = 5.8 運転労務歩掛 1 / T = 1 / 5.8 = 0.17	= 5.700	(L/時間)			

施工単価表

VD201221350

単第0-0028 表

1 回 当り

仮製管工
自走式

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
更生管材 #79S	49.77	m			T0079S 特別調査
トンネル世話役	0.13	人			RTPC00026 1
トンネル特殊工	0.25	人			RTPC00024 1
トンネル作業員	0.25	人			RTPC00025 1
特殊作業員	0.13	人			RTPC00001 1
普通作業員	0.13	人			RTPC00002 1
機-16_発動発電機運転 ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	0.13	日			S9469 単第0-0006 表
雑材料	2	%			#01
*** 単位当たり ***	1	回			

施工単価表

VD201241350

単第0-0029 表

1 回 当り

製管機搬入組立工
自走式

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
トンネル世話役	0.19	人			RTPC00026 1
トンネル特殊工	0.38	人			RTPC00024 1
トンネル作業員	0.38	人			RTPC00025 1
特殊作業員	0.19	人			RTPC00001 1
普通作業員	0.19	人			RTPC00002 1
クレーン付トラック運転 ベーストラック4t級・吊能力2.9t	1.5	時間			S9056 単第0-0027 表 1
雑材料	3	%			#01
*** 単位当たり ***	1	回			

施工単価表

VD201261350

単第0-0030 表

1 回 当り

製管機分解搬出工
自走式

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
トンネル世話役	0.13	人			RTPC00026 1
トンネル特殊工	0.25	人			RTPC00024 1
トンネル作業員	0.25	人			RTPC00025 1
特殊作業員	0.13	人			RTPC00001 1
普通作業員	0.13	人			RTPC00002 1
クレーン付トラック運転 ベーストラック4t級・吊能力2.9t	1.0	時間			S9056 単第0-0027 表 1
雑材料	3	%			#01
*** 単位当たり ***	1	回			

施工単価表

単第0-0031 表

1 式 当り

機械器具損料

VC20181350

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
製管機時間当り器具損料 L型	30	時間			TC201801 1台×5日×6時間
製管機供用日当り器具損料 L型	7.0	日			TC201802 1台×5日×供用日係数
油圧ユニット時間当り器具損料 7.5kW	30	時間			TC201803 1台×5日×6時間
油圧ユニット供用日当り器具損料 7.5kW	7.0	日			TC201804 1台×5日×供用日係数
*** 単位当たり ***	1	一式			

施工単価表

VD20291350

単第0-0034 表

1 日 当り

送風機運転

名称・規格など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
軸流ファン 軸流式・定風量型 風量50/60(50/60Hz)m3/min風圧0.3/0.4kPa	1.0		日						M2240	1
機-16_発動発電機運転 ディーゼル25kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0		日						S9469	単第0-0035 表
諸雑費	12		%						#01	
*** 単位当たり ***	1		日							

施工単価表

単第0-0035 表

1 日 当り

S9469

排出ガス対策型1次基準

機-16_発動発電機運転
ディーゼル25kVA

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	20.00	L			TTPC00013
発動発電機 排出ガス対策型1次, 2次(賃料) ディーゼルエンジン駆動 25KVA 排出ガス対策型(第1, 2, 3次基準値)低騒音	1.20	供用日			KR020003
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=6 ディーゼル25kVA C=1.2 機械賃料数量(供用日/日)			B=20 燃料消費量(L/日) D=2 排出ガス対策型1次基準		

施工単価表

単第0-0036 表

VA2001100

1 式 当り

管きよ更生工
既設管径φ1100

昼間

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
管きよ内面被覆工 製管工法（複合管） φ1100	1	一式			VB2011100 単第0-0037 表
換気工	1	一式			VB2021100 単第0-0059 表
*** 単位当たり ***	1	一式			

施工単価表

単第0-0037 表

VB2011100

1 式 当り

管きよ内面被覆工
製管工法(複合管)

φ1100

名称・規格など	数	量	単位	単価	金額	備考
更生材料 既設管径φ1100	1		一式			VC2001100 単第0-0038 表
製管 更生管径1000mm	1.5		m			VC20111100 単第0-0039 表
裏込め	0.40		m ³			VC20121100 単第0-0041 表
仕上	1		一式			VC20131100 単第0-0049 表
仮設備工	1		一式			VC20171100 単第0-0053 表
機械器具損料	1		一式			VC20181100 単第0-0058 表
*** 単位当たり ***	1		一式			

施工単価表

VC2001100

単第0-0038 表

1

式 当り

更生材料
既設管径φ1100

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
更生管材 #79S	103.59	m			T0079S 特別調査
*** 単位当たり ***	1	一式			

施工単価表

VC20111100

単第0-0039 表

1 m 当り

製管
更生管径1000mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
製管工 自走式	1.5	m			VD20121100 単第0-0040 表
全体割増		式			+00
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

VD20121100

単第0-0040 表

1 m 当り

製管工
自走式

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
トンネル世話役	1.0	人			RTPC00026 1
トンネル特殊工	2.0	人			RTPC00024 1
トンネル作業員	1.0	人			RTPC00025 1
特殊作業員	2.0	人			RTPC00001 1
普通作業員	2.0	人			RTPC00002 1
機-16_発動発電機運転 ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0006 表
諸雑費	10	%			#01
全体割増		式			+00 66m/日
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

VC20121100

単第0-0041 表

1 m3 当り

裏込め

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
注入口取付工	1	回			VD20161100 単第0-0042 表
浮上防止工	1.5	m			VD20181100 単第0-0045 表
注入工	0.40	m ³			VD20191100 単第0-0046 表
支保工損料	2	セット			TC201201 見積
注入用内部配管材損料1	1.5	m			VF20111100 単第0-0047 表
注入用内部配管材損料2	1.5	m			VF20121100 単第0-0048 表
全体割増		式			+00
*** 単位当たり ***	1	m ³			

施工単価表

VD20161100

単第0-0042 表

1 回 当り

注入口取付工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
粘土モルタル 1:1 t=5cm	0.027	m ³			VF20141350 単第0-0010 表
土木一般世話役	0.75	人			RTPC00009
普通作業員	3.00	人			RTPC00002
注入口損料1	1.0	組			VE20111100 単第0-0043 表
注入口損料2	1.0	組			VE20121100 単第0-0044 表
諸雑費	1	式			#10
*** 単位当たり ***	1	回			

施工単価表

単第0-0043 表

1 組 当り

注入口損料 1

VE20111100

名称・規格など	数	量	単位	単価	金額	備考
注入 塩ビパイプ φ50 VU	4		m			TE201101 県単 74頁
注入 塩ビバルブソケット φ50×2	1		個			TE201102 建設物価 692頁
注入 塩ビボールバルブ φ50	2		個			TE201103 見積
エア抜き 塩ビパイプ φ13	4		m			TE201104 建設物価 688頁
エア抜き 塩ビエルボ φ13	2		個			TE201105 建設物価 692頁
エア抜き 塩ビボールバルブ φ13	1		個			TE201106 見積
*** 単位当たり ***	1		組			

施工単価表

VE20121100

1 組 当り

注入口損料2

名称・規格など	数	量	単位	単価	金額	備考
注入ホース φ50×20m	1		本			TE201201 見積
ゲージプロテクター	1		個			TE201202 見積
圧力ゲージ φ100 1.6級 0.1MPa	1		個			TE201203 建設物価 708頁
カムロック φ50 (オス・メス)	2		組			TE201204 見積
T字管 径違いチーズφ50	2		個			TE201205 建設物価 666頁
ニップル φ50	2		個			TE201206 建設物価 668頁
全体割増			式			+00 20回使用
*** 単位当たり ***	1		組			

施工単価表

VD20181100

単第0-0045 表

1 m 当り

浮上防止工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
トンネル世話役	1.0	人			RTPC00026 1
トンネル特殊工	1.0	人			RTPC00024 1
トンネル作業員	2.0	人			RTPC00025 1
特殊作業員	1.0	人			RTPC00001 1
普通作業員	1.0	人			RTPC00002 1
雑雑費	3	%			#01
全体割増		式			+00 21.6m/日
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0046 表

VD20191100

1 m3 当り

注入工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
裏込材 2号	10.8	m3			TURAGOME2 特別調査
トンネル世話役	1.0	人			RTPC00026
特殊作業員	2.0	人			RTPC00001
トンネル特殊工	1.0	人			RTPC00024
普通作業員	3.0	人			RTPC00002
トンネル作業員	1.0	人			RTPC00025
クレーン付トラック運転 ベーストラック4t級・2.9t吊	1.0	日			S9057 単第0-0015 表
給水車運転 4t 132kW	1.0	日			VM0019 単第0-0016 表
機-16_発動発電機運転 ディーゼル60kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0017 表
自動注入装置損料 2号用 積込車損料含む	1.0	日			TCHUUNYUU2 推進工事用機械器具等基礎価格表 237頁
全体割増		式			+00 10.8m3/日
*** 単位当たり ***	1	m3			

施工単価表

単第0-0047 表

VF20111100

1 m 当り

注入用内部配管材損料 1

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
注入 鋼管パイプ φ50	135	本・日			TF201101 見積
注入 ビクトリックジョイント	155	本・日			TF201102 建設物価 300頁 損料率1/120
注入 塩ビボールバルブ φ50	3	個			TF201103 見積
エア抜き 塩ビパイプ φ40 VP	4.0	m			TF201104 県単 74頁
エア抜き 塩ビボールバルブ φ40	1.0	個			TF201105 見積
全体割増		式			+00 100m当り
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0048 表

VF20121100

1 m 当り

注入用内部配管材損料 2

名称・規格など	数	量	単位	単価	金額	備考
注入ホース φ50×20m	1		本			TF201201 見積
ゲージプロテクター	1		個			TF201202 見積
圧力ゲージ φ100 1.6級 0.1MPa	1		個			TF201203 建設物価 708頁
カムロック φ50 (オス・メス)	4		組			TF201204 見積
内部注入口	2		個			TF201205 見積
T字管 径違いチーズφ50	2		個			TF201206 建設物価 666頁
T字管 チーズφ50	1		個			TF201207 建設物価 666頁
ニップル φ50	3		個			TF201208 建設物価 668頁
全体割増			式			+00 20回使用
全体割増			式			+00 100m当り
*** 単位当たり ***	1		m			

施工単価表

VC20131100

仕上

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
本管口仕上工 既設管径1100mm	2	箇所			VD201101100 単第0-0050 表
マンホール底部改造工	3.2	m ²			VD201171100 単第0-0051 表
*** 単位当たり ***	1	一式			

施工単価表

VD201101100

単第0-0050 表

1 箇所 当り

本管口仕上工
既設管径1100mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
モルタル練 高炉 混合比1:2	0.01	m3			SPK19040151 単第0-0022 表
土木一般世話役	0.75	人			RTPC00009
特殊作業員	1.50	人			RTPC00001
普通作業員	0.75	人			RTPC00002
諸雑費	1	式			#10
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

マンホール底部改造工

VD201171100

単第0-0051 表

1 m² 当り

名称・規格など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
上塗りモルタル工	1.0		m ²						VE20131100	単第0-0052 表
*** 単位当たり ***	1		m ²							

上塗りモルタル工

VE20131100

施工単価表

単第0-0052 表

1 m² 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
モルタル練 高炉 混合比1:2	0.02	m ³			SPK19040151 単第0-0022 表
左官	0.33	人			R0350
普通作業員	0.33	人			RTPC00002
*** 単位当たり ***	1	m ²			

施工単価表

VC20171100

単第0-0053 表

1 式 当り

仮設備工

名称・規格など	数	量	単位	単価	金額	備考
製管設備設置撤去工 自走式	1		回			VD201201100 単第0-0054 表
仮製管工 自走式	1		回			VD201221100 単第0-0055 表
製管機搬入組立工 自走式	1		回			VD201241100 単第0-0056 表
製管機分解搬出工 自走式	1		回			VD201261100 単第0-0057 表
*** 単位当たり ***	1		一式			

施工単価表

VD201201100

単第0-0054 表

1 回 当り

製管設備設置撤去工
自走式

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
トンネル世話役	0.38	人			RTPC00026 1
トンネル特殊工	0.75	人			RTPC00024 1
トンネル作業員	0.75	人			RTPC00025 1
特殊作業員	0.38	人			RTPC00001 1
普通作業員	0.38	人			RTPC00002 1
クレーン付トラック運転 ベーストラック4t級・吊能力2.9t	3.0	時間			S9056 単第0-0027 表 1
雑材料	2	%			#01
*** 単位当たり ***	1	回			

施工単価表

VD201221100

単第0-0055 表

1 回 当り

仮製管工
自走式

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
更生管材 #79S	40.62	m			T0079S 特別調査
トンネル世話役	0.13	人			RTPC00026 1
トンネル特殊工	0.25	人			RTPC00024 1
トンネル作業員	0.25	人			RTPC00025 1
特殊作業員	0.13	人			RTPC00001 1
普通作業員	0.13	人			RTPC00002 1
機-16_発動発電機運転 ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	0.13	日			S9469 単第0-0006 表
雑材料	2	%			#01
*** 単位当たり ***	1	回			

施工単価表

VD201241100

単第0-0056 表

1 回 当り

製管機搬入組立工
自走式

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
トンネル世話役	0.19	人			RTPC00026 1
トンネル特殊工	0.38	人			RTPC00024 1
トンネル作業員	0.38	人			RTPC00025 1
特殊作業員	0.19	人			RTPC00001 1
普通作業員	0.19	人			RTPC00002 1
クレーン付トラック運転 ベーストラック4t級・吊能力2.9t	1.5	時間			S9056 単第0-0027 表 1
雑材料	3	%			#01
*** 単位当たり ***	1	回			

施工単価表

VD201261100

単第0-0057 表

1 回 当り

製管機分解搬出工
自走式

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
トンネル世話役	0.13	人			RTPC00026 1
トンネル特殊工	0.25	人			RTPC00024 1
トンネル作業員	0.25	人			RTPC00025 1
特殊作業員	0.13	人			RTPC00001 1
普通作業員	0.13	人			RTPC00002 1
クレーン付トラック運転 ベーストラック4t級・吊能力2.9t	1.0	時間			S9056 単第0-0027 表 1
雑材料	3	%			#01
*** 単位当たり ***	1	回			

施工単価表

単第0-0058 表

1 式 当り

機械器具損料

VC20181100

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
製管機時間当り器具損料 L型	6	時間			TC201801 1台×1日×6時間
製管機供用日当り器具損料 L型	1.4	日			TC201802 1台×1日×供用日係数
油圧ユニット時間当り器具損料 7.5kW	6	時間			TC201803 1台×1日×6時間
油圧ユニット供用日当り器具損料 7.5kW	1.4	日			TC201804 1台×1日×供用日係数
*** 単位当たり ***	1	一式			

施工単価表

単第0-0059 表

VB2021100

1 式 当り

換気工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
換気設備工	4	日			VC20231100 単第0-0060 表
*** 単位当たり ***	1	一式			

施工単価表

VC20231100

単第0-0060 表

1 日 当り

換気設備工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
送風機運転	1.0	日			VD20291100 単第0-0061 表
*** 単位当たり ***	1	日			

施工単価表

VD20291100

単第0-0061 表

1 日 当り

送風機運転

名称・規格など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
軸流ファン 軸流式・定風量型 風量50/60(50/60Hz)m3/min風圧0.3/0.4kPa	1.0		日						M2240	1
機-16_発動発電機運転 ディーゼル25kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0		日						S9469	単第0-0035 表
諸雑費	12		%						#01	
*** 単位当たり ***	1		日							

施工単価表

単第0-0062 表

VA200700

1 式 当り

管きよ更生工
既設管径φ700

昼間

名称・規格など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
管きよ内面被覆工 製管工法(複合管) φ700	1			一式					VB65700	単第0-0063 表
換気工	1			一式					VB67700	単第0-0086 表
*** 単位当たり ***	1			一式						

施工単価表

単第0-0063 表

VB65700

1 式 当り

管きよ内面被覆工
製管工法（複合管）

φ700

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
更生材料	1	一式			VC150700 単第0-0064 表
製管 更生管径640mm	60.5	m			VC151700 単第0-0065 表
裏込め	3.1	m ³			VC152700 単第0-0068 表
仕上	1	一式			VC153700 単第0-0075 表
仮設備工	1	一式			VC154700 単第0-0079 表
機械器具損料	1	一式			VC155700 単第0-0085 表
*** 単位当たり ***	1	一式			

施工単価表

単第0-0064 表

VC150700

1 式 当り

更生材料

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
更生管材 #80S	1,586.32	m			T0080S 特別調査
*** 単位当たり ***	1	一式			

施工単価表

VC151700

単第0-0065 表

1 m 当り

製管
更生管径640mm

名称・規格など	数	量	単位	単価	金額	備考
製管工 元押し式	60.5		m			VD1511700 単第0-0066 表
更生管材融着工	2		箇所			VD1512700 単第0-0067 表
全体割増			式			+00
*** 単位当たり ***	1		m			

施工単価表

VD1511700

単第0-0066 表

1 m 当り

製管工
元押し式

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			RTPC00009 1
特殊作業員	2.0	人			RTPC00001 1
普通作業員	3.0	人			RTPC00002 1
機-16_発動発電機運転 ディーゼル60kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0017 表
諸雑費	17	%			#01
全体割増		式			+00 170m/日
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0067 表

VD1512700

1 箇所 当り

更生管材融着工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1	人			RTPC00009
特殊作業員	3	人			RTPC00001
普通作業員	3	人			RTPC00002
融着機損料	1	日			TYUUCHAKU 推進工事用機械器具等基礎価格表 237頁 1
雑材料	14	%			#01
全体割増		式			+00 20箇所/日
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

単第0-0068 表

VC152700

1 m3 当り

裏込め

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
注入口取付工	1	回			VD1521700 単第0-0069 表
浮上防止工	60.5	m			VD1522700 単第0-0073 表
注入工	3.10	m ³			VD1523700 単第0-0074 表
浮上防止用チェーン損料 大 5.0m3条	13	本			TC152700
全体割増		式			見積 +00
*** 単位当たり ***	1	m ³			

施工単価表

VD1521700

単第0-0069 表

1 回 当り

注入口取付工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
粘土モルタル 1:1 t=5cm	0.006	m ³			VF1521700 単第0-0070 表
土木一般世話役	0.09	人			RTPC00009
普通作業員	0.27	人			RTPC00002
注入口損料1	1	組			VE15211700 単第0-0071 表
注入口損料2	1	組			VE15212700 単第0-0072 表
諸雑費	1	式			#10
*** 単位当たり ***	1	回			

施工単価表

VF1521700

単第0-0070 表

1 m3 当り

粘土モルタル
1:1 t=5cm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.64	人			RTPC00002
粘土	1.160	t			TTM0403 見積
セメント（高炉B） バラ	1.160	t			TTPC00002
*** 単位当たり ***	1	m3			

施工単価表

VE15211700

単第0-0071 表

1 組 当り

注入口損料 1

名称・規格など	数	量	単位	単価	金額	備考
塩ビパイプ φ50 VP	4		m			TE152101 県単 74頁
塩ビエルボ TS継手 φ50 90°	2		個			TE152102 県単 692頁
塩ビバルブソケット TS継手	2		個			TE152103 建設物価 692頁
*** 単位当たり ***	1		組			

施工単価表

単第0-0072 表

VE15212700

1 組 当り

注入口損料 2

名称・規格など	数	量	単位	単価	金額	備考
注入ホース 高圧ホース φ50 20m	1		本			TE152104 見積
圧力ゲージプロテクター	1		個			TE152105 見積
圧力ゲージ 圧力計0.10Mpa φ100 1.6級	1		個			TE152106 建設物価 708頁
ボールバルブ 青銅製管端コア付きバルブ 10Kねじ込み φ50	2		個			TE152107 建設物価 701頁
カムロック φ50 (オス・メス)	2		個			TE152108 見積
全体割増			式			+00 20回使用
*** 単位当たり ***	1		組			

施工単価表

単第0-0073 表

VD1522700

1 m 当り

浮上防止工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			RTPC00009 1
特殊作業員	2.0	人			RTPC00001 1
普通作業員	3.0	人			RTPC00002 1
クレーン付トラック運転 ベーストラック4t級・2.9t吊	1.0	日			S9057 単第0-0015 表
ウィンチ損料 2.2kW	1.0	日			TD20107 推進工事用機械器具等基礎価格表 237頁
雑雑費	2	%			#01
全体割増		式			+00 210m/日
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0074 表

VD1523700

1 m3 当り

注入工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
裏込材 2号	2.8	m3			TURAGOME2 特別調査
土木一般世話役	1.0	人			RTPC00009
特殊作業員	2.0	人			RTPC00001
普通作業員	3.0	人			RTPC00002
クレーン付トラック運転 ベーストラック4t級・2.9t吊	1.0	日			S9057 単第0-0015 表
給水車運転 4t 132kW	1.0	日			VM0019 単第0-0016 表
機-16_発動発電機運転 ディーゼル60kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0017 表
自動注入装置損料 2号用 積込車損料含む	1.0	日			TCHUUNYUU2 推進工事用機械器具等基礎価格表 237頁
諸雑費	1	式			#10
全体割増		式			+00 2.8m3/日
*** 単位当たり ***	1	m3			

施工単価表

単第0-0075 表

VC153700

1 式 当り

仕上

名称・規格など	数	量	単位	単	価	金額	備	考
本管口仕上工 既設管径700mm	2		箇所				VD1531700	単第0-0076 表
マンホール底部仕上工	2.4		m ²				VD1533700	単第0-0077 表
*** 単位当たり ***	1		一式					

施工単価表

VD1531700

単第0-0076 表

1 箇所 当り

本管口仕上工
既設管径700mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
モルタル練 高炉 混合比1:2	0.003	m3			SPK19040151 単第0-0022 表
土木一般世話役	0.13	人			RTPC00009
特殊作業員	0.25	人			RTPC00001
普通作業員	0.25	人			RTPC00002
諸雑費	1	式			#10
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
モルタル上塗り 配合1:2	1.0	m ²			VE173 単第0-0078 表
*** 単位当たり ***	1	m ²			

施工単価表

単第0-0078 表

VE173

1 m² 当り

モルタル上塗り
配合1:2

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
左官	0.33	人			R0350
普通作業員	0.33	人			RTPC00002
モルタル練 高炉 混合比1:2	0.02	m ³			SPK19040151 単第0-0022 表
諸雑費	1	式			#10
*** 単位当たり ***	1	m ²			

施工単価表

単第0-0079 表

VC154700

1 式 当り

仮設備工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
製管設備設置工	2	回			VD15411700 単第0-0080 表
製管設備撤去工	2	回			VD15412700 単第0-0081 表
仮製管工	1	回			VD1542700 単第0-0082 表
製管機搬入組立工	1	回			VD1543700 単第0-0083 表
製管機分解搬出工	1	回			VD1544700 単第0-0084 表
*** 単位当たり ***	1	一式			

施工単価表

VD15411700

単第0-0080 表

1 回 当り

製管設備設置工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			RTPC00009 1
特殊作業員	2.0	人			RTPC00001 1
普通作業員	3.0	人			RTPC00002 1
クレーン付トラック運転 ベーストラック4t級・2.9t吊	1.0	日			S9057 単第0-0015 表
雑材料	2	%			#01
全体割増		式			+00 4回/日
*** 単位当たり ***	1	回			

施工単価表

単第0-0081 表

VD15412700

1 回 当り

製管設備撤去工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			RTPC00009 1
特殊作業員	2.0	人			RTPC00001 1
普通作業員	3.0	人			RTPC00002 1
クレーン付トラック運転 ベーストラック4t級・2.9t吊	1.0	日			S9057 単第0-0015 表
雑材料	2	%			#01
全体割増		式			+00 5回/日
*** 単位当たり ***	1	回			

施工単価表

単第0-0082 表

VD1542700

1 回 当り

仮製管工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.06	人			RTPC00009 1
特殊作業員	0.12	人			RTPC00001 1
普通作業員	0.18	人			RTPC00002 1
機-16_発動発電機運転 ディーゼル60kVA 排出ガス対策型1次基準	0.06	日			S9469 単第0-0017 表
雑材料	17	%			#01
*** 単位当たり ***	1	回			

施工単価表

単第0-0083 表

VD1543700

1 回 当り

製管機搬入組立工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			RTPC00009
特殊作業員	2.0	人			RTPC00001
普通作業員	2.0	人			RTPC00002
クレーン付トラック運転 ベーストラック4t級・2.9t吊	1.0	日			S9057 単第0-0015 表
諸雑費	1	式			#10
全体割増		式			+00 4回/日
*** 単位当たり ***	1	回			

施工単価表

単第0-0084 表

VD1544700

1 回 当り

製管機分解搬出工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			RTPC00009
特殊作業員	2.0	人			RTPC00001
普通作業員	2.0	人			RTPC00002
クレーン付トラック運転 ベーストラック4t級・2.9t吊	1.0	日			S9057 単第0-0015 表
諸雑費	1	式			#10
全体割増		式			+00 5回/日
*** 単位当たり ***	1	回			

施工単価表

単第0-0085 表

VC155700

1 式 当り

機械器具損料

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
製管機時間当り器具損料 M-2型	12	時間			TC15505 推進工事用機械器具等基礎価格表 237頁
製管機供用日当り器具損料 M-2型	2.8	日			TC15506 推進工事用機械器具等基礎価格表 237頁
油圧ユニット時間当り器具損料 17kW	12	時間			TC15507 推進工事用機械器具等基礎価格表 237頁
油圧ユニット供用日当り器具損料 17kW	2.8	日			TC15508 推進工事用機械器具等基礎価格表 237頁
*** 単位当たり ***	1	一式			

施工単価表

VB67700

単第0-0086 表

1 式 当り

換気工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
換気設備工	4	日			VD1601700 単第0-0087 表
*** 単位当たり ***	1	一式			

施工単価表

単第0-0087 表

VD1601700

1 日 当り

換気設備工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軸流ファン 軸流式・定風量型 風量50/60(50/60Hz)m3/min風圧0.3/0.4kPa	1.0	日			M2240 1
機-16_発動発電機運転 ディーゼル25kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0035 表
諸雑費	12	%			#01
*** 単位当たり ***	1	日			

施工単価表

単第0-0088 表

VA200600

1 式 当り

管きよ更生工
既設管径φ600

昼間

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
管きよ内面被覆工 製管工法(複合管) φ600	1	一式			VB65600 単第0-0089 表
換気工	1	一式			VB67600 単第0-0111 表
*** 単位当たり ***	1	一式			

施工単価表

単第0-0089 表

VB65600

1 式 当り

管きよ内面被覆工
製管工法（複合管）

φ 600

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
更生材料	1	一式			VC150600 単第0-0090 表
製管 更生管径550mm	49.7	m			VC151600 単第0-0091 表
裏込め	1.90	m ³			VC152600 単第0-0094 表
仕上	1	一式			VC153600 単第0-0101 表
仮設備	1	一式			VC154600 単第0-0104 表
機械器具損料	1	一式			VC155600 単第0-0110 表
*** 単位当たり ***	1	一式			

施工単価表

単第0-0090 表

VC150600

1

式 当り

更生材料

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
更生管材 #87S	1,029.74	m			T0087S 特別調査
*** 単位当たり ***	1	一式			

施工単価表

VC151600

1 m 当り

製管
更生管径550mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
製管工 元押し式	49.7	m			VD1511600 単第0-0092 表
更生管材融着工	2	箇所			VD1512600 単第0-0093 表
全体割増		式			+00
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

VD1511600

単第0-0092 表

1 m 当り

製管工
元押し式

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			RTPC00009 1
特殊作業員	2.0	人			RTPC00001 1
普通作業員	3.0	人			RTPC00002 1
機-16_発動発電機運転 ディーゼル60kVA 排出ガス対策型1次基準	1	日			S9469 単第0-0017 表
諸雑費	17	%			#01
全体割増		式			+00 200m/日
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0093 表

VD1512600

1

箇所 当り

更生管材融着工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			RTPC00009
特殊作業員	3.0	人			RTPC00001
普通作業員	3.0	人			RTPC00002
融着機損料	1.0	日			TYUUCHAKU 推進工事用機械器具等基礎価格表 237頁 1
雑材料	14	%			#01
全体割増		式			+00 20箇所/日
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

単第0-0094 表

VC152600

1 m3 当り

裏込め

名称・規格など	数	量	単位	単価	金額	備考
注入口取付工	1		回			VD1521600 単第0-0095 表
浮上防止工	49.7		m			VD1522600 単第0-0099 表
注入工	1.90		m ³			VD1523600 単第0-0100 表
浮上防止用チェーン損料 小 5.0m1条, 大5.0m2条	10		本			TC1522600
全体割増			式			見積 +00
*** 単位当たり ***	1		m ³			

施工単価表

単第0-0095 表

VD1521600

1 回 当り

注入口取付工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
粘土モルタル 1:1 t=5cm	0.005	m ³			VF2014600 単第0-0096 表
土木一般世話役	0.09	人			RTPC00009
普通作業員	0.27	人			RTPC00002
注入口損料1	1	組			VE15211600 単第0-0097 表
注入口損料2	1	組			VE15212600 単第0-0098 表
諸雑費	1	式			#10
*** 単位当たり ***	1	回			

施工単価表

VF2014600

単第0-0096 表

1 m3 当り

粘土モルタル
1:1 t=5cm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.64	人			RTPC00002
粘土	1.160	t			TTM0403 見積
セメント(高炉B) バラ	1.160	t			TTPC00002
*** 単位当たり ***	1	m3			

施工単価表

単第0-0097 表

VE15211600

1 組 当り

注入口損料 1

名称・規格など	数	量	単位	単価	金額	備考
塩ビパイプ φ50 VP	4		m			TE152101 県単 74頁
塩ビエルボ TS継手 φ50 90°	2		個			TE152102 県単 692頁
塩ビバルブソケット TS継手	2		個			TE152103 建設物価 692頁
*** 単位当たり ***	1		組			

施工単価表

単第0-0098 表

VE15212600

1 組 当り

注入口損料 2

名称・規格など	数	量	単位	単価	金額	備考
注入ホース 高圧ホース φ50 20m	1		本			TE152104 見積
圧力ゲージプロテクター	1		個			TE152105 見積
圧力ゲージ 圧力計0.10Mpa φ100 1.6級	1		個			TE152106 建設物価 708頁
ボールバルブ 青銅製管端コア付きバルブ 10Kねじ込み φ50	2		個			TE152107 建設物価 701頁
カムロック φ50 (オス・メス)	2		個			TE152108 見積
全体割増			式			+00 20回使用
*** 単位当たり ***	1		組			

施工単価表

単第0-0099 表

VD1522600

1 m 当り

浮上防止工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			RTPC00009 1
特殊作業員	2.0	人			RTPC00001 1
普通作業員	3.0	人			RTPC00002 1
クレーン付トラック運転 ベーストラック4t級・2.9t吊	1.0	日			S9057 単第0-0015 表
ウィンチ損料 2.2kW	1.0	日			TD20107 推進工事用機械器具等基礎価格表 237頁
雑雑費	2	%			#01
全体割増		式			+00 210m/日
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0100 表

VD1523600

1 m3 当り

注入工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
裏込材 2号	2.8	m3			TURAGOME2 特別調査
土木一般世話役	1.0	人			RTPC00009
特殊作業員	2.0	人			RTPC00001
普通作業員	3.0	人			RTPC00002
クレーン付トラック運転 ベーストラック4t級・2.9t吊	1.0	日			S9057 単第0-0015 表
給水車運転 4t 132kW	1.0	日			VM0019 単第0-0016 表
機-16_発動発電機運転 ディーゼル60kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0017 表
自動注入装置損料 2号用 積込車損料含む	1.0	日			TCHUUNYUU2 推進工事用機械器具等基礎価格表 237頁
諸雑費	1	式			#10
全体割増		式			+00 2.8m3/日
*** 単位当たり ***	1	m3			

仕上

VC153600

施工単価表

単第0-0101 表

頁0-0124

1 式 当り

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
本管口仕上工 既設管径600mm	2	箇所			VD1531600 単第0-0102 表
マンホール底部仕上工	1.5	m ²			VD1533600 単第0-0103 表
*** 単位当たり ***	1	一式			

施工単価表

VD1531600

単第0-0102 表

1 箇所 当り

本管口仕上工
既設管径600mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
モルタル練 高炉 混合比1:2	0.002	m3			SPK19040151 単第0-0022 表
土木一般世話役	0.13	人			RTPC00009
特殊作業員	0.25	人			RTPC00001
普通作業員	0.25	人			RTPC00002
諸雑費	1	式			#10
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

単第0-0103 表

VD1533600

マンホール底部仕上工

1 m² 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
モルタル上塗工 配合1:2	1.0	m ²			VE173 単第0-0078 表
*** 単位当たり ***	1	m ²			

施工単価表

単第0-0104 表

VC154600

1 式 当り

仮設備

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
製管設備設置工	2	回			VD15411600 単第0-0105 表
製管設備撤去工	2	回			VD15412600 単第0-0106 表
仮製管工	1	回			VD1542600 単第0-0107 表
製管機搬入組立工	1	回			VD1543600 単第0-0108 表
製管機分解搬出工	1	回			VD1544600 単第0-0109 表
*** 単位当たり ***	1	一式			

施工単価表

VD15411600

単第0-0105 表

1 回 当り

製管設備設置工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			RTPC00009 1
特殊作業員	2.0	人			RTPC00001 1
普通作業員	3.0	人			RTPC00002 1
クレーン付トラック運転 ベーストラック4t級・2.9t吊	1.0	日			S9057 単第0-0015 表
雑材料	2	%			#01
全体割増		式			+00 4回/日
*** 単位当たり ***	1	回			

施工単価表

単第0-0106 表

VD15412600

1 回 当り

製管設備撤去工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			RTPC00009 1
特殊作業員	2.0	人			RTPC00001 1
普通作業員	3.0	人			RTPC00002 1
クレーン付トラック運転 ベーストラック4t級・2.9t吊	1.0	日			S9057 単第0-0015 表
雑材料	2	%			#01
全体割増		式			+00 5回/日
*** 単位当たり ***	1	回			

施工単価表

単第0-0107 表

VD1542600

1 回 当り

仮製管工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.06	人			RTPC00009 1
特殊作業員	0.12	人			RTPC00001 1
普通作業員	0.18	人			RTPC00002 1
機-16_発動発電機運転 ディーゼル60kVA 排出ガス対策型1次基準	0.06	日			S9469 単第0-0017 表
雑材料	17	%			#01
*** 単位当たり ***	1	回			

施工単価表

単第0-0108 表

VD1543600

1 回 当り

製管機搬入組立工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			RTPC00009 1
特殊作業員	2.0	人			RTPC00001 1
普通作業員	2.0	人			RTPC00002 1
クレーン付トラック運転 ベーストラック4t級・2.9t吊	1.0	日			S9057 単第0-0015 表
諸雑費	1	式			#10
全体割増		式			+00 4回/日
*** 単位当たり ***	1	回			

施工単価表

単第0-0109 表

VD1544600

1 回 当り

製管機分解搬出工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			RTPC00009 1
特殊作業員	2.0	人			RTPC00001 1
普通作業員	2.0	人			RTPC00002 1
クレーン付トラック運転 ベーストラック4t級・2.9t吊	1.0	日			S9057 単第0-0015 表
諸雑費	1	式			#10
全体割増		式			+00 5回/日
*** 単位当たり ***	1	回			

施工単価表

単第0-0110 表

VC155600

1 式 当り

機械器具損料

名称・規格など	数	量	単位	単価	金額	備考
製管機時間当り器具損料 M-1型	12		時間			TC15505 推進工事用機械器具等基礎価格表 237頁
製管機供用日当り器具損料 M-1型	2.8		日			TC15506 推進工事用機械器具等基礎価格表 237頁
油圧ユニット時間当り器具損料 17kW	12		時間			TC15507 推進工事用機械器具等基礎価格表 237頁
油圧ユニット供用日当り器具損料 17kW	2.8		日			TC15508 推進工事用機械器具等基礎価格表 237頁
*** 単位当たり ***	1		一式			

施工単価表

単第0-0111 表

VB67600

1 式 当り

換気工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
換気設備工	3	日			VD1601600 単第0-0112 表
*** 単位当たり ***	1	一式			

施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軸流ファン 軸流式・定風量型 風量50/60(50/60Hz)m3/min風圧0.3/0.4kPa	1.0	日			M2240 1
機-16_発動発電機運転 ディーゼル25kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0035 表
諸雑費	12	%			#01
*** 単位当たり ***	1	日			

施工単価表

VA200135002

単第0-0113 表

1 式 当り

管きよ更生工
既設管径φ1350

夜間

名称・規格など	数	量	単位	単価	金額	備考
管きよ内面被覆工 製管工法(複合管) φ1350	1		一式			VB201135002 単第0-0114 表
換気工	1		一式			VB20213502 単第0-0144 表
*** 単位当たり ***	1		一式			

施工単価表

VB201135002

単第0-0114 表

1 式 当り

管きよ内面被覆工
製管工法（複合管）

φ1350

名称・規格など	数	量	単位	単価	金額	備考
更生材料	1		一式			VC200135002 単第0-0115 表
製管 更生管径1230mm	128.9		m			VC201113502 単第0-0116 表
裏込め	37.06		m ³			VC201213502 単第0-0120 表
仕上	1		一式			VC201313502 単第0-0132 表
仮設備工	1		一式			VC201713502 単第0-0137 表
機械器具損料	1		一式			VC201813502 単第0-0143 表
*** 単位当たり ***	1		一式			

施工単価表

VD201213502

単第0-0117 表

1 m 当り

製管工
自走式

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
トンネル世話役	1.0	人			RTPC00026 1
トンネル特殊工	3.0	人			RTPC00024 1
トンネル作業員	2.0	人			RTPC00025 1
特殊作業員	2.0	人			RTPC00001 1
普通作業員	2.0	人			RTPC00002 1
機-16_発動発電機運転 ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0118 表
諸雑費	7	%			#01
全体割増		式			+00 54.0m/日
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0118 表

1 日 当り

S9469

排出ガス対策型1次基準

機-16_発動発電機運転
ディーゼル45kVA

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	37.00	L			TTPC00013
発動発電機[ディーゼルエンジン駆動] 45kVA 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.20	供用日			KTPC00032
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=8 ディーゼル45kVA C=1.2 機械賃料数量(供用日/日)			B=37 燃料消費量(L/日) D=2 排出ガス対策型1次基準		

施工単価表

VD201413502

単第0-0119 表

1

箇所 当り

更生管材溶接工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
トンネル世話役	1.0	人			RTPC00026
トンネル特殊工	2.0	人			RTPC00024
トンネル作業員	2.0	人			RTPC00025
普通作業員	1.0	人			RTPC00002
塩ビ溶接機損料	1.4	日			TYOSETU
雑材料	50	%			推進工事用機械器具等基礎価格表 237頁 1 #01
全体割増		式			+00 8箇所/日
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

VC201213502

単第0-0120 表

1 m3 当り

裏込め

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
注入口取付工	2	回			VD201613502 単第0-0121 表
浮上防止工	128.9	m			VD201813502 単第0-0125 表
注入工	37.06	m ³			VD201913502 単第0-0126 表
支保工損料	48	セット			TC201201 見積
注入用内部配管材損料1	128.9	m			VF201113502 単第0-0130 表
注入用内部配管材損料2	128.9	m			VF201213502 単第0-0131 表
全体割増		式			+00
*** 単位当たり ***	1	m ³			

施工単価表

VD201613502

単第0-0121 表

1 回 当り

注入口取付工

名称・規格など	数	量	単位	単価	金額	備考
粘土モルタル 1:1 t=5cm	0.030		m ³			VF20141350 単第0-0122 表
土木一般世話役	0.75		人			RTPC00009
普通作業員	3.00		人			RTPC00002
注入口損料1	1.0		組			VE201113502 単第0-0123 表
注入口損料2	1.0		組			VE201213502 単第0-0124 表
諸雑費	1		式			#10
*** 単位当たり ***	1		回			

施工単価表

VE201113502

単第0-0123 表

1 組 当り

注入口損料 1

名称・規格など	数	量	単位	単価	金額	備考
注入 塩ビパイプ φ50 VU	4		m			TE201101 県単 74頁
注入 塩ビバルブソケット φ50×2	1		個			TE201102 建設物価 692頁
注入 塩ビボールバルブ φ50	2		個			TE201103 見積
エア抜き 塩ビパイプ φ13	4		m			TE201104 建設物価 688頁
エア抜き 塩ビエルボ φ13	2		個			TE201105 建設物価 692頁
エア抜き 塩ビボールバルブ φ13	1		個			TE201106 見積
*** 単位当たり ***	1		組			

施工単価表

単第0-0124 表

VE201213502

1 組 当り

注入口損料 2

名称・規格など	数	量	単位	単価	金額	備考
注入ホース φ50×20m	1		本			TE201201 見積
ゲージプロテクター	1		個			TE201202 見積
圧力ゲージ φ100 1.6級 0.1MPa	1		個			TE201203 建設物価 708頁
カムロック φ50 (オス・メス)	2		組			TE201204 見積
T字管 径違いチーズφ50	2		個			TE201205 建設物価 666頁
ニップル φ50	2		個			TE201206 建設物価 668頁
全体割増			式			+00 20回使用
*** 単位当たり ***	1		組			

施工単価表

VD201813502

単第0-0125 表

1 m 当り

浮上防止工

名称・規格など	数	量	単位	単価	金額	備考
トンネル世話役	1.0		人			RTPC00026 1
トンネル特殊工	1.0		人			RTPC00024 1
トンネル作業員	2.0		人			RTPC00025 1
特殊作業員	1.0		人			RTPC00001 1
普通作業員	1.0		人			RTPC00002 1
雑雑費	2		%			#01
全体割増			式			+00 21.6m/日
*** 単位当たり ***	1		m			

施工単価表

VD201913502

単第0-0126 表

1 m3 当り

注入工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
裏込材 2号	10.8	m3			TURAGOME2 特別調査
トンネル世話役	1.0	人			RTPC00026
特殊作業員	2.0	人			RTPC00001
トンネル特殊工	1.0	人			RTPC00024
普通作業員	3.0	人			RTPC00002
トンネル作業員	1.0	人			RTPC00025
クレーン付トラック運転 ベーストラック4t級・2.9t吊	1.0	日			S9057 単第0-0127 表
給水車運転 4t 132kW	1.0	日			VM0019 単第0-0128 表
機-16_発動発電機運転 ディーゼル60kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			S9469 単第0-0129 表
自動注入装置損料 2号用 積込車損料含む	1.0	日			TCHUUNYUU2 推進工事用機械器具等基礎価格表 237頁
全体割増		式			+00 10.8m3/日
*** 単位当たり ***	1	m3			

施工単価表

単第0-0127 表

S9057

1 日 当り

クレーン付トラック運転
ベーストラック4t級・2.9t吊

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	33.00	L			TTPC00013
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
トラック クレーン装置付 ベーストラック4t級吊能力2.9t	1.20	供用日			MTPC00021
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=4 ベーストラック4t級・2.9t吊 C=1 運転労務数量 (人/日) E=0 労務単価の夜間等割増率			B=33 D=1.2	軽油消費量 (L/日) 機械損料数量 (供用日/日)	

施工単価表

単第0-0128 表

VM0019

1 日 当り

給水車運転
4t 132kW

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
一般運転手	1.0	人			RTPC00007
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	25	L			TTPC00013
給水車損料 132kw 4t	1.6	日			TKYUUSUI2
諸雑費	1	式			推進工事用機械器具等基礎価格表 257頁 #10
*** 単位当たり ***	1	日			

施工単価表

単第0-0129 表

1 日 当り

S9469

排出ガス対策型1次基準

機-16_発動発電機運転
ディーゼル60kVA

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	50.00	L			TTPC00013
発動発電機 排出ガス対策型1次, 2次(賃料) ディーゼルエンジン駆動 60KVA	1.20	供用日			KR020005
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=9 ディーゼル60kVA C=1.2 機械賃料数量(供用日/日)			B=50 燃料消費量(L/日) D=2 排出ガス対策型1次基準		

施工単価表

単第0-0130 表

VF201113502

1 m 当り

注入用内部配管材損料 1

名称・規格など	数	量	単位	単価	金額	備考
注入 鋼管パイプ φ50	338		本・日			TF201101 見積
注入 ビクトリックジョイント	388		本・日			TF201102 建設物価 300頁 損料率1/120
注入 塩ビボールバルブ φ50	3		個			TF201103 見積
エア抜き 塩ビパイプ φ40 VP	4.0		m			TF201104 県単 74頁
エア抜き 塩ビボールバルブ φ40	1.0		個			TF201105 見積
全体割増			式			+00 100m当り
*** 単位当たり ***	1		m			

施工単価表

単第0-0131 表

VF201213502

1 m 当り

注入用内部配管材損料 2

名称・規格など	数	量	単位	単価	金額	備考
注入ホース φ50×20m	1		本			TF201201 見積
ゲージプロテクター	1		個			TF201202 見積
圧力ゲージ φ100 1.6級 0.1MPa	1		個			TF201203 建設物価 708頁
カムロック φ50 (オス・メス)	4		組			TF201204 見積
内部注入口	2		個			TF201205 見積
T字管 径違いチーズφ50	2		個			TF201206 建設物価 666頁
T字管 チーズφ50	1		個			TF201207 建設物価 666頁
ニップル φ50	3		個			TF201208 建設物価 668頁
全体割増			式			+00 20回使用
全体割増			式			+00 100m当り
*** 単位当たり ***	1		m			

施工単価表

VC201313502

単第0-0132 表

1 式 当り

仕上

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
本管口仕上工 既設管径1350mm	4	箇所			VD201101352 単第0-0133 表
マンホール底部改造工	6.9	m ²			VD201171350 単第0-0135 表
*** 単位当たり ***	1	一式			

施工単価表

VD201101352

単第0-0133 表

1 箇所 当り

本管口仕上工
既設管径1350mm

名称・規格など	数	量	単位	単価	金額	備考
モルタル練 高炉 混合比1:2	0.01		m3			SPK19040151 単第0-0134 表
土木一般世話役	0.75		人			RTPC00009
特殊作業員	1.50		人			RTPC00001
普通作業員	0.75		人			RTPC00002
諸雑費	1		式			#10
*** 単位当たり ***	1		箇所			

施工単価表

単第0-0134 表

SPK19040151

混合比1:2

1

m3 当り

モルタル練
高炉

機械構成比： 0.00%

労務構成比：

61.10%

材料構成比： 38.90%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	61.10%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
セメント(高炉B) 25kg袋入	29.14%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPC00063 TTPT00063
砂細目(洗い)	9.76%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
建設物価 133頁 積算単価			積算単価		EP001
A=1 高炉 C=1 -(全ての費用)			B=2 混合比1:2		

施工単価表

VD201171350

単第0-0135 表

1 m² 当り

マンホール底部改造工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
上塗りモルタル工	1.0	m ²			VE20131350 単第0-0136 表
*** 単位当たり ***	1	m ²			

施工単価表

単第0-0136 表

VE20131350

1 m² 当り

上塗りモルタル工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
モルタル練 高炉 混合比1:2	0.02	m ³			SPK19040151 単第0-0134 表
左官	0.33	人			R0350
普通作業員	0.33	人			RTPC00002
*** 単位当たり ***	1	m ²			

施工単価表

VC201713502

単第0-0137 表

1 式 当り

仮設備工

名称・規格など	数	量	単位	単価	金額	備考
製管設備設置撤去工 自走式	6		回			VD201201352 単第0-0138 表
仮製管工 自走式	2		回			VD201221352 単第0-0140 表
製管機搬入組立工 自走式	2		回			VD201241352 単第0-0141 表
製管機分解搬出工 自走式	2		回			VD201261352 単第0-0142 表
*** 単位当たり ***	1		一式			

施工単価表

VD201201352

単第0-0138 表

1 回 当り

製管設備設置撤去工
自走式

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
トンネル世話役	0.38	人			RTPC00026 1
トンネル特殊工	0.75	人			RTPC00024 1
トンネル作業員	0.75	人			RTPC00025 1
特殊作業員	0.38	人			RTPC00001 1
普通作業員	0.38	人			RTPC00002 1
クレーン付トラック運転 ベーストラック4t級・吊能力2.9t	3.0	時間			S9056 単第0-0139 表 1
雑材料	1	%			#01
*** 単位当たり ***	1	回			

施工単価表

単第0-0139 表

S9056

1 時間 当り

クレーン付トラック運転
ベーストラック4t級・吊能力2.9t

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	5.70	L			TTPC00013
特殊運転手	0.17	人			RTPC00006
トラック クレーン装置付 ベーストラック4t級吊能力2.9t	1	時間			MTPC00021
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	時間			
A=4 ベーストラック4t級・吊能力2.9t C=0 特殊運転手数量(人/h) 省略=自動計算			B=0 労務単価の夜間等割増率 D=0 燃料消費量 (L/h) 標準=省略		
燃料消費量 (時間当り) = 132.000 (kW) × 0.043 (燃料消費率) 運転日当運転時間 T = 760 (③欄) / 130 (④欄) = 5.8 運転労務歩掛 1 / T = 1 / 5.8 = 0.17	= 5.700	(L/時間)			

施工単価表

VD201221352

単第0-0140 表

1 回 当り

仮製管工
自走式

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
更生管材 #79S	49.77	m			T0079S 特別調査
トンネル世話役	0.13	人			RTPC00026 1
トンネル特殊工	0.25	人			RTPC00024 1
トンネル作業員	0.25	人			RTPC00025 1
特殊作業員	0.13	人			RTPC00001 1
普通作業員	0.13	人			RTPC00002 1
機-16_発動発電機運転 ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	0.13	日			S9469 単第0-0118 表
雑材料	1	%			#01
*** 単位当たり ***	1	回			

施工単価表

VD201241352

単第0-0141 表

1 回 当り

製管機搬入組立工
自走式

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
トンネル世話役	0.19	人			RTPC00026 1
トンネル特殊工	0.38	人			RTPC00024 1
トンネル作業員	0.38	人			RTPC00025 1
特殊作業員	0.19	人			RTPC00001 1
普通作業員	0.19	人			RTPC00002 1
クレーン付トラック運転 ベーストラック4t級・吊能力2.9t	1.5	時間			S9056 単第0-0139 表 1
雑材料	2	%			#01
*** 単位当たり ***	1	回			

施工単価表

VD201261352

単第0-0142 表

1 回 当り

製管機分解搬出工
自走式

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
トンネル世話役	0.13	人			RTPC00026 1
トンネル特殊工	0.25	人			RTPC00024 1
トンネル作業員	0.25	人			RTPC00025 1
特殊作業員	0.13	人			RTPC00001 1
普通作業員	0.13	人			RTPC00002 1
クレーン付トラック運転 ベーストラック4t級・吊能力2.9t	1.0	時間			S9056 単第0-0139 表 1
雑材料	2	%			#01
*** 単位当たり ***	1	回			

施工単価表

VC201813502

単第0-0143 表

1 式 当り

機械器具損料

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
製管機時間当り器具損料 L型	36	時間			TC201801 1台×6日×6時間
製管機供用日当り器具損料 L型	8.4	日			TC201802 1台×6日×供用日係数
油圧ユニット時間当り器具損料 7.5kW	36	時間			TC201803 1台×6日×6時間
油圧ユニット供用日当り器具損料 7.5kW	8.4	日			TC201804 1台×6日×供用日係数
*** 単位当たり ***	1	一式			

名称・規格など	数	量	単位	単	価	金	額	備	考
換気設備工	23		日					VC202313502	単第0-0145 表
*** 単位当たり ***	1		一式						

施工単価表

単第0-0145 表

VC202313502

1 日 当り

換気設備工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
送風機運転	1.0	日			VD202913502 単第0-0146 表
*** 単位当たり ***	1	日			

施工単価表

名称・規格など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
軸流ファン 軸流式・定風量型 風量50/60(50/60Hz)m ³ /min風圧0.3/0.4kPa	1.0		日						M2240	1
機-16_発動発電機運転 ディーゼル25kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0		日						S9469	単第0-0147 表
諸雑費	12		%						#01	
*** 単位当たり ***	1		日							

施工単価表

単第0-0147 表

1 日 当り

S9469

排出ガス対策型1次基準

機-16_発動発電機運転
ディーゼル25kVA

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	20.00	L			TTPC00013
発動発電機 排出ガス対策型1次, 2次(賃料) ディーゼルエンジン駆動 2.5KVA 排出ガス対策型(第1, 2, 3次基準値)低騒音	1.20	供用日			KR020003
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=6 ディーゼル25kVA C=1.2 機械賃料数量(供用日/日)			B=20 燃料消費量(L/日) D=2 排出ガス対策型1次基準		

施工単価表

VB011D

単第0-0148 表

1 式 当り

管きよ内洗浄工
昼間

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
管きよ内洗浄工 昼間	1	一式			VC0022D 単第0-0149 表
*** 単位当たり ***	1	一式			

施工単価表

単第0-0149 表

VC0022D

1 式 当り

管きよ内洗浄工
昼間

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
管きよ内洗浄工	192.6	m			VD0026 単第0-0150 表
*** 単位当たり ***	1	一式			

施工単価表

単第0-0150 表

VD0026

1 m 当り

管きよ内洗浄工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
清掃技師	1.0	人			RTPC00009 土木一般世話役
清掃作業員	1.0	人			RTPC00001 特殊作業員
高圧洗浄車運転工 4 t	1.0	日			VE0025 単第0-0151 表 下水道施設維持管理積算要領 114頁
給水車運転工 4 t	1.0	日			VE0026 単第0-0152 表 下水道施設維持管理積算要領 114頁
全体割増		m			+00
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0151 表

VE0025

下水道施設維持管理積算要領 130頁

1

日 当り

高圧洗浄車運転工
4 t

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	39	L			TTPC00013
特殊運転手	1	人			RTPC00006
高圧洗浄車損料 4 t 147 kW	6	時間			TKOUATSU 推進工事用機械器具等基礎価格表 257頁
*** 単位当たり ***	1	日			

施工単価表

単第0-0152 表

VE0026

下水道施設維持管理積算要領 114頁

1

日 当り

給水車運転工
4 t

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	34.8	L			TTPC00013
一般運転手	1	人			RTPC00007
給水車損料 132kw 4t	6	時間			TKYUUSUI 推進工事用機械器具等基礎価格表 257頁
*** 単位当たり ***	1	日			

施工単価表

単第0-0153 表

VB011N

1 式 当り

管きよ内洗浄工
夜間

名称・規格など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
管きよ内洗浄工 夜間	1		一	式					VC0022N	単第0-0154 表
*** 単位当たり ***	1		一	式						

施工単価表

単第0-0154 表

VC0022N

1 式 当り

管きよ内洗浄工
夜間

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
管きよ内洗浄工	128.95	m			VD0026 単第0-0155 表
*** 単位当たり ***	1	一式			

施工単価表

単第0-0155 表

VD0026

1 m 当り

管きよ内洗浄工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
清掃技師	1.0	人			RTPC00009 土木一般世話役
清掃作業員	1.0	人			RTPC00001 特殊作業員
高圧洗浄車運転工 4 t	1.0	日			VE0025 単第0-0156 表 下水道施設維持管理積算要領 114頁
給水車運転工 4 t	1.0	日			VE0026 単第0-0157 表 下水道施設維持管理積算要領 114頁
全体割増		m			+00
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0156 表

下水道施設維持管理積算要領 114頁

1

日 当り

高圧洗浄車運転工
4 t

VE0025

名称・規格など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	39		L						TTPC00013	
特殊運転手	1		人						RTPC00006	
高圧洗浄車損料 4 t 147kW	6		時間						TKOUATSU 推進工事用機械器具等基礎価格表 257頁	
*** 単位当たり ***	1		日							

施工単価表

単第0-0157 表

VE0026

下水道施設維持管理積算要領 114頁

1

日 当り

給水車運転工
4 t

名称・規格など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	34.8		L						TTPC00013	
一般運転手	1		人						RTPC00007	
給水車損料 132kw 4t	6		時間						TKYUUSUI 推進工事用機械器具等基礎価格表 257頁	
*** 単位当たり ***	1		日							

施工単価表

単第0-0158 表

VA007D

1 式 当り

既設管内調査工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
TVカメラ調査工 φ800mm未満 昼間	1	一式			VB0011 単第0-0159 表
本管潜行目視調査工 昼間	1	一式			VB0013D 単第0-0163 表
*** 単位当たり ***	1	一式			

施工単価表

単第0-0159 表

VB0011

1 式 当り

TVカメラ調査工
φ800mm未満
昼間

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
本管TVカメラ調査工 φ800mm未満 昼間	1	一式			VC0019 単第0-0160 表
*** 単位当たり ***	1	一式			

施工単価表

単第0-0160 表

VC0019

1 式 当り

本管TVカメラ調査工
φ800mm未満

昼間

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
本管TVカメラ調査工	110.3	m			VD0023 単第0-0161 表
*** 単位当たり ***	1	一式			

施工単価表

単第0-0161 表

VD0023

1 m 当り

本管TVカメラ調査工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
管路調査技師 (外業)	1.0	人			R0930 測量技師
管路調査助手 (外業)	1.0	人			R0940 測量技師補
管路調査作業員	1.0	人			RTPC00002 普通作業員
TVカメラ搭載車運転工 95.5kW 2t	1.0	日			VE0024 単第0-0162 表 下水道施設維持管理積算要領 100頁
全体割増		m			+00
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0162 表

VE0024

下水道施設維持管理積算要領 100頁

1

日 当り

TVカメラ搭載車運転工
95.5kW 2t

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ガソリン レギュラー スタンド	36.6	L			TTPC00014
一般運転手	1.0	人			RTPC00007
テレビカメラ車損料 2t 95.5kW 直視側視式カメラ	6.0	時間			TTCARKSS 推進工事用機械器具等基礎価格表 257頁
*** 単位当たり ***	1	日			

施工単価表

単第0-0163 表

VB0013D

本管潜行目視調査工
昼間

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
本管潜行目視調査工 内径800mm以上 昼間	1	一式			VC0021D 単第0-0164 表
*** 単位当たり ***	1	一式			

施工単価表

単第0-0165 表

VD0025

1 m 当り

本管潜行目視調査工
内径800mm以上～1500mm未満

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
管路調査技師 (外業)	1.0	人			R0930 測量技師
管路調査助手 (外業)	1.0	人			R0940 測量技師補
管路調査作業員	3.0	人			RTPC00002 普通作業員
ライトバン運転工 1500cc	1.0	日			VE0023 単第0-0166 表
全体割増		m			+00
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0167 表

1 式 当り

既設管内調査工

VA007N

名称・規格など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
本管潜行目視調査工 夜間	1		一	式					VB0013N	単第0-0168 表
*** 単位当たり ***	1		一	式						

施工単価表

単第0-0169 表

VC0021N

1 式 当り

本管潜行目視調査工
内径800mm以上

夜間

名称・規格など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
本管潜行目視調査工 内径800mm以上～1500mm未満	128.95		m						VD0025	単第0-0170 表
*** 単位当たり ***	1		一式							

施工単価表

単第0-0170 表

VD0025

1 m 当り

本管潜行目視調査工
内径800mm以上～1500mm未満

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
管路調査技師 (外業)	1.0	人			R0930 測量技師
管路調査助手 (外業)	1.0	人			R0940 測量技師補
管路調査作業員	3.0	人			RTPC00002 普通作業員
ライトバン運転工 1500cc	1.0	日			VE0023 単第0-0171 表
全体割増		m			+00
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0171 表

VE0023

1 日 当り

ライトバン運転工
1500cc

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ガソリン レギュラー スタンド	7.8	L			TTPC00014
ライトバン 二輪駆動 乗車定員5名排気量1.5L	3.0	時間			M3955
*** 単位当たり ***	1	日			

施工単価表

VB013D

既設管内処理工
昼間

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
止水工 Vカット工法 深さ3cm 既設管径1350mm	10	箇所			VC029D 単第0-0173 表 下水道施設維持管理積算要領 139頁
止水工 パッカー工法 既設管径800mm未満	3	箇所			VC027 単第0-0175 表 下水道施設維持管理積算要領 128頁
*** 単位当たり ***	1	一式			

施工単価表

頁0-0196

止水工

VC029D

単第0-0173 表

Vカット工法 深さ3cm

既設管径1350mm

下水道施設維持管理積算要領 139頁

1

箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
Vカット工 深さ30mm	1.06	m			VD041D 単第0-0174 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

単第0-0174 表

VD041D

1 m 当り

Vカット工
深さ30mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
止水材 1.94kg/m×15m/日	29.1	kg			TD4101 建設物価 377頁 1
補修器材	5	%			#01
土木一般世話役	1.0	人			RTPC00009
はつり工	2.0	人			TD4102 県単 190頁
左官	2.0	人			R0350
普通作業員	1.0	人			RTPC00002
全体割増		m			+00 標準作業量15m/日
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0175 表

VC027
既設管径800mm未満

下水道施設維持管理積算要領 128頁

1

箇所 当り

止水工
パッカー工法

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
パッカー工 既設管径φ700	1	箇所			VD039 単第0-0176 表 昼間
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

単第0-0176 表

VD039

1 箇所 当り

パッカー工
既設管径φ700

昼間

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
補修プラント車運転工 100kW (135PS) 3t	1.0	日			VE0029 単第0-0177 表 下水道施設維持管理積算要領 129頁
TVカメラ搭載車運転工	1.0	日			VE0030 単第0-0178 表 下水道施設維持管理積算要領 129頁
高圧洗浄車運転工 4 t	1.0	日			VE0025 単第0-0151 表 下水道施設維持管理積算要領 130頁
止水材 パッカー用	167.0	kg			TD60501 建設物価 377頁
パッカー損料 φ700用	1.0	日			TD60502 見積
全体割増		箇所			+00
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

単第0-0177 表

VE0029

下水道施設維持管理積算要領 129頁

1

日 当り

補修プラント車運転工
100kW (135PS) 3t

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	25.8	L			TTPC00013
土木一般世話役	1.0	人			RTPC00009
特殊作業員	2.0	人			RTPC00001
普通作業員	1.0	人			RTPC00002
補修プラント車損料 100kW (135PS) 3t	6.0	時間			TE001401 下水道管路管理積算資料
*** 単位当たり ***	1	日			

施工単価表

単第0-0178 表

下水道施設維持管理積算要領 129頁

1

日 当り

TVカメラ搭載車運転工

VE0030

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ガソリン レギュラー スタンド	36.6	L			TTPC00014
管路調査技師 (外業)	1.0	人			R0930 測量技師
普通作業員	1.0	人			RTPC00002
テレビカメラ車損料 2 t 95.5kW 直視側視式カメラ	6.0	時間			TTVCARKSS 推進工事用機械器具等基礎価格表 257頁
*** 単位当たり ***	1	日			

施工単価表

単第0-0181 表

VD041N

1 m 当り

Vカット工
深さ30mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
止水材 1.94kg/m×15m/日	29.1	kg			TD4101 建設物価 377頁 1
補修器材	5	%			#01
土木一般世話役	1.0	人			RTPC00009
はつり工	2.0	人			TD4102N 県単 190頁
左官	2.0	人			R0350
普通作業員	1.0	人			RTPC00002
全体割増		m			+00 標準作業量15m/日
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0183 表

VD0026

1 m 当り

管きよ内洗浄工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
清掃技師	1.0	人			RTPC00009 土木一般世話役
清掃作業員	1.0	人			RTPC00001 特殊作業員
高圧洗浄車運転工 4 t	1.0	日			VE0025 単第0-0151 表 下水道施設維持管理積算要領 114頁
給水車運転工 4 t	1.0	日			VE0026 単第0-0152 表 下水道施設維持管理積算要領 114頁
全体割増		m			+00
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0185 表

VD0026

1 m 当り

管きよ内洗浄工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
清掃技師	1.0	人			RTPC00009 土木一般世話役
清掃作業員	1.0	人			RTPC00001 特殊作業員
高圧洗浄車運転工 4 t	1.0	日			VE0025 単第0-0156 表 下水道施設維持管理積算要領 114頁
給水車運転工 4 t	1.0	日			VE0026 単第0-0157 表 下水道施設維持管理積算要領 114頁
全体割増		m			+00
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

VD002301

単第0-0187 表

下水道施設維持管理積算要領 100頁

1

m

当り

本管TVカメラ調査工
新管

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
管路調査技師 (外業)	1.0	人			R0930 測量技師
管路調査助手 (外業)	1.0	人			R0940 測量技師補
管路調査作業員	1.0	人			RTPC00002 普通作業員
TVカメラ搭載車運転工 95.5kW 2t	1.0	日			VE0024 単第0-0162 表 下水道施設維持管理積算要領 100頁
全体割増		m			+00
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0188 表

VD0025

下水道施設維持管理積算要領 105頁

1

m

当り

本管潜行目視調査工
内径800mm以上～1500mm未満

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
管路調査技師 (外業)	1.0	人			R0930 測量技師
管路調査助手 (外業)	1.0	人			R0940 測量技師補
管路調査作業員	3.0	人			RTPC00002 普通作業員
ライトバン運転工 1500cc	1.0	日			VE0023 単第0-0166 表
全体割増		m			+00
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0190 表

VD0025

下水道施設維持管理積算要領 105頁

1

m

当り

本管潜行目視調査工
内径800mm以上～1500mm未満

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
管路調査技師 (外業)	1.0	人			R0930 測量技師
管路調査助手 (外業)	1.0	人			R0940 測量技師補
管路調査作業員	3.0	人			RTPC00002 普通作業員
ライトバン運転工 1500cc	1.0	日			VE0023 単第0-0171 表
全体割増		m			+00
*** 単位当たり ***	1	m			